

平成29年度 事業報告



社会福祉法人 足立邦栄会 障害者支援施設 みずき

障害者支援施設（生活介護Ⅰ・Ⅱ）

障害者支援施設（施設入所支援）

障害福祉サービス事業（短期入所）

地域生活支援事業（日中一時支援）

心身障害者（児）委託型ショートステイ事業

目 次

I	全体	・・・	P 3
II	生活支援部門	・・・	P 5
	・入居支援課（生活介護Ⅰ／短期入所）		
	・通所支援課（生活介護Ⅱ／委託型短期入所／日中一時支援）		
	・医務科（全体／入居支援課／通所支援課）		
	・リハビリテーション（作業療法／理学療法）		
	・栄養科		
	・地域コーディネーター		
III	管理部門	・・・	P 14
	・管理課		
IV	会議・委員会	・・・	P 15
	・人材育成会議		
	・予算管理会議		
	・リスク管理会議／安全委員会		
	・日中活動委員会		
	・権利擁護研修委員会		
	・行事委員会		
	・食事委員会		
	・健康管理委員会		
	・広報委員会		
V	データ	・・・	P 23
	・入居支援課通期データ（人事・労働安全衛生・利用実績・苦情相談・事故ヒヤリ）		
	・通所支援課通期データ（人事・労働安全衛生・利用実績・苦情相談・事故ヒヤリ）		
	・利用状況集計（入居支援課／通所支援課）		
	・日中活動実績（みずき全体／通所支援課）		
	・権利擁護委員会報告（苦情・相談）		
	・実習・研修等実績（実習・外部研修・内部研修）		
	・医療状況（入居支援課受診状況／通所支援課医療状況）		
	・食事提供数集計表		
	・諸会議実施報告		

平成29年度 みずき事業報告

I みずき全体

【みずき全体】 『共有と協力 ～ご利用者にとっても職員にとっても、もっと風通しの良いみずきに～』	
通期	<p>「共有と協力」</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用者と職員については、「良い支援等報告」や権利擁護について、個別の課題について取り組みましたが、第三者評価の利用者調査結果、ご利用者や職員から聞かれる悩みや相談、意見、また虐待に該当する、もしくはグレーゾーンの不適切対応の発生などから、目に見えた意識の改善には至っていないと言えます。今後も日々至る所で起こっているポジティブな「共有と協力」にもっと光を当てていくことに、あきらめない働きかけを継続していくしかないと思います 職員間については、人材の確保と定着が必須であることを再認識させられました。入居支援課（I課）を中心とした人員不足に対し、I課生活支援員の踏ん張りに加え、みずき全体で協力して乗り切ろうという意識を持つことができました。また個別の問題に対し、不十分さはあるものの、関係する職員みんなで意見を出し合うという動きは見られました。一方で部署内・部署間での意見の不一致や不信感、メンタルヘルスの課題等も見られ、役職者等による積極的で先手を打つフォローが重要と痛感します。 一方経営面においては、短期入所（I課）において大きく利用率が上がり目標を上回りましたが、施設入所支援/生活介護Ⅰ（I課）、生活介護Ⅱ（通所支援課＝Ⅱ課）においては、目標利用率を下回りました。これはI課は複数の退所者に対し新規入所まで平均2ヶ月あまりの空床期間が生じたこと、長期も含め入院者が多かったことが理由となります。Ⅱ課については、新規契約者や土曜営業による利用日増もありましたが、施設入所等による退所者も複数あり、また入院や他施設短期入所利用等での欠席も多かったのが要因です。しかしながら職員の配置不足や効率的な経費執行により、収支はプラスとなっています。I課のナースコールシステム入替、外壁修繕等、大規模な予算執行も予定通り行ない、また社会状況を受けて外部不審者等に対する予防的対策として、施設整備費補助を受けての防犯カメラの設置を行ないました。今後利用目標・実績に対する意識を高めていくことを中心に、さらに運営・経営の見える化を進めていきます。 地域に対する事業展開、アプローチは引き続き課題となっています。平成30年度からの中期3ヶ年計画を策定し、中長期的な見通しを持った事業運営を意識して行なう中で、地域に対してまた将来を見据えた事業展開を具体化していきます。
重点目標1 ご利用者支援における共有と協力	
通期	<ul style="list-style-type: none"> 入居支援課（I課）については、職員体制の不安定さ（配置不足、課長の異動とサビ管兼務、サビ管補佐がローテーションから抜けられない）や、利用者状況（看取りの検討、重大事故、個別健康状況等）から、目標に向けた取り組みは、限定的なものに留まってしまいました。 通所支援課（Ⅱ課）については、個別支援計画におけるPDCAサイクルの確立は、一定程度確立した感があります。重度重複障害の方への支援や個別のニーズの掘り起こしについて課題は継続しています。
重点目標1	① 個別支援計画を中心とした支援の推進
通期	<p>PDCAサイクルの確立について、I課とⅡ課の進捗状況にバラつきがあります。Ⅱ課については、サビ管補佐の退職・変更あり順調と言えない面もありますが、PDCAサイクルの進捗管理は一定程度進みました。I課については、スケジュールの大幅な遅れが常態化している現状がありますが、多職種連携やケア担当の意識向上には取り組んでいます。次年度以降、「3月までに再アセスメント、終了時評価、計画案の作成を終わらせ、4月に面談・同意」というベースはできたと思います。</p>
重点目標1	② ご利用者との協力・信頼関係の構築
通期	<p>訴えの少ない方への支援については、職員状況や訴えのある方への対応の偏りが続いたことなどから不十分な部分がありますが、日中活動の定着やケア担当や専門職の個別の関わりにより、地道な取り組みは進んでいます。一方で介護技術向上に向けた取り組み（介護技術向上委員会）や、利用者会議の持ち方（プレ利用者会議、資料作成プロセスやレイアウト）など、コミュニケーションの工夫を実施することができました。</p>
重点目標1	③ 生きがいにつながる日中活動の充実
通期	<p>ここ数年の取り組みが定着し、新しい取り組みも実施されています。一方でマンネリ化してきているとの声もあり、また社会参加を意識するなど、全体の再構成に向けたみずきとしての検討と指針の提示が必要かもしれません。</p>

重点目標2 人材育成・職員体制安定のための共有と協力	
通期	法人キャリアパス再構成、みずき人材育成計画の実施といった取り組みは積極的に行ないました。育成と定着、意欲の維持向上や納得といった目的に結びついているかの実感はまだ得られず、今後フィードバックしながら継続していかなければなりません。職員体制については、専門職についてはようやく安定性を感じられるようになってきましたが、生活支援員（特にI課）の採用と定着については課題が残り、安定した職員体制は築けませんでした。
重点目標2	① 職員一人ひとり目標を持ち、意欲を持って仕事ができるようにするための人材育成
	通期 法人（及びコンサルタント）主導で人事考課制度の導入を進めました。まだまだ試行の段階ですが、評価面談シートの作成、面談、評価の実施を行ないました。実施を踏まえての様々なフィードバックを途切れさせず、活きたシステムにしていきたいと思います。 みずき人材育成計画については、個人研修シート（及び面談）は終了する一方、内部研修については内容確認しながらほぼ計画通りに進めることができました。
	② 職員・部署間、会議体での積極的なコミュニケーションと情報の共有
	通期 様々な会議の構成確立と実施、情報の共有・伝達については、みずき全体で浸透してきたと言えます。ただコミュニケーションについては、部署内・部署間で円滑に進んでいない様子も所々見られます。組織の枠組みは明確になりつつありますが、さらに活性化させて行くには、積極的な提案が成され実行、評価されていくための働きかけが重要になってくると思います。
③ 職員の確保、働きやすい職場環境の整備	
通期 採用ツールの見直し、紹介派遣の利用、募集媒体の多様化など、職員の確保に多くの労力と費用を割きました。生活支援員以外の職種については概ね安定した体制を確保できましたが、特に入居支援課の生活支援員について、上半期は男性が年度後半には女性のローテーションが厳しい状態となりました。入職後定着できず退職するケースが多く、採用基準や新人研修・サポートのあり方が課題と言えます。また職員間のコミュニケーションについては納得できる者とそうでない者との温度差が見られるようになり、メンタルヘルスについても取り組みの重要性が増しています。	
重点目標3 価値の共有と協力	
通期	運営基盤の整備には着実に取り組んでおり、また組織のストレングスを意識する取り組みを行なっていますが、それを全体で共有し組織の風土としていくところまでは至っていません。現場から重点目標を意識しようという自発的な動きが見られているのは頼もしいところです。
重点目標3	① 会議体を通したみずきの運営基盤の整備と価値の明確化
	通期 会議ごとの課題や進捗状況に差はありますが、目的や運営方法の明確化、事業計画遂行等、着実に進んだと思います。BCP再構築、みずき人材育成計画の実行と採用ツールの見直し、外部講師による権利擁護研修、インスタグラムの開始、みずき祭りのリニューアル、地域への事業展開の検討等、運営基盤の整備につながる動きが会議の中で積極的に進められています。
	② 業務遂行における目的・狙いの確認
	通期 この目標を明確に意識した取り組みはできたとは言えませんが、「みずきの魅力アンケート」「良い支援等報告」「リレーエッセイ」等進める中で、組織や個人のストレングスを自覚する取り組みを行ないました。また今後3年間の「みずき中期ビジョン」を策定し、今後それを基に組織としての目的を共有・確認していく中で、個々の業務遂行における目的・狙いの明確化に向かえるようにしていきたいと思います。
③ ホスピタリティ推進	
通期 28年度に掲げた「ホスピタリティ」を継続して推進することで、内外に示せるみずき品質の確立を目指しました。これまでの振り返りの一つひとつがそれにつながることで、ご利用者に係る何件もの重要事項の発生や職員体制の不安定への対応に追われ、力強い推進はできませんでした。	

II 生活支援部門

【入居支援課】	
通期	後期について、職員体制において日勤女性職員の配置や男性生活支援員体制の回復がありました。また、女性ご利用者においても複数の入退所がありました。伴って、女性動線の見直しを行いました。業務に対する共通認識が持てず連携に支障がありました。また、問題のある対応についても互いに指摘し合うことや、役職からの適切な指導もできず、チームワークの大切さを実感する1年となりました。利用者支援については、少しずつですがケア担当を中心としたケアプランの取り組みやPDCAサイクルが定着してきています。
生活介護 I	
重点目標1 利用者支援において職員全体が協力、共有出来るような体制を構築する	
通期	上半期は各ユニット各々で情報共有や支援課題の検討を実施していましたが、途中からユニットを跨いだ取り組みに広がりました。支援課題についても、誰が、どのように、いつまでに対応するのかを明確にし、きちんとフィードバックしていく形ができてきています。ただ、職員全体という範囲になると、十分に行き届いてはいません。
重点目標1	① 日常支援の中で対応の遅れや業務の格差を減らすため、連携しやすい体制をつくる
通期	年度途中でのご利用者の入退所が複数起きたことにより、一時的に対応に混乱が生じることがありましたが、新たに日勤専門職員の配置ができたことにより、対応の遅れについては解消しました。ただ、職員配置が増え、時間的余裕が生まれたことにより、職員各々の動線や介護業務に対する認識にズレが生じてしまい、職員一人あたりの業務量は全体的に緩和しましたが、格差は埋まらず、連携の点で課題が残ります。
通期	② 訴えることの難しいご利用者に対し、意識して対応に入れるような情報の共有と協力体制をつくる
通期	訴えることの難しいご利用者に対しては、以前より訪室チェック表を用いて、対応に不足がないか、抜けが無い点検できるようにしています。また、上期より生活支援員として積極的に関わろうという姿勢は継続しています。日常介助に加え、ケアプランの支援としても様々な職種が意識して対応に入るようにしていますので、全職種で考えると、訴えられる利用者への支援量と大きな差は無いと認識しています。
通期	③ チームで支援することを意識し、チームワークの大切さを実感できる仕組みをつくる
通期	チームワークに対する取り組みはユニット毎に方法は様々で、ゲーム感覚で与えられた課題をコミュニケーションを交えながら取り組む方法や、ご利用者の支援課題を考え、解決に向けて与えられた役割を通して連携意識を高めていく取り組みがありました。ただ、先の別項でも触れましたが、職員全体となると仕事に対する力量の個人差が大きく上手く連携が図れていません。ある意味では皆、チームワークの大切さや、難しさを実感している状況です。
重点目標2 個別支援計画の理解を深め支援の統一を図る	
通期	個別支援計画については年度当初の契約の躓きがありましたが、その後の実施、評価については不備がありながらも概ね適当な時期に実施することができました。しかしながら、サービス管理責任者から計画理解を推進するための発信や周知が弱く、理解を深めるところには至っていません。
重点目標2	① 情報共有をしっかりと行ない、個別支援計画の理解を深める
通期	ケアプランに関わる支援については、専門職が支援に携わるケースが多くあり、ケア担当と支援に関わる専門職のコミュニケーションが多く生まれ、そのことが利用者理解や個別支援計画の理解促進に繋がっています。担当以外のご利用者のケアプランにまでは理解を深めるまでには到底及ばず、まずは大まかでも知ることから始める必要があります。
通期	② PDCAサイクルに基づいた支援を展開する
通期	PDCAサイクルを含め、個別支援計画については12月に生活支援員を対象に研修を行いました。しかし、全員が参加できなかったことや、いくつか関連した作成書類が増えたこともあり、ケア担当に係る負担が増えることになりました。そのため、PDCAサイクルの流れの意識は高まった印象はありますが、書類の不備や遅延といった課題が生じています。
通期	③ モニタリング時に職員だけでなくご利用者にもしっかり振り返ってもらい適切な支援につなげる
通期	中間評価については、ケア担当者がご利用者と面談を行いました。ケースによっては評価書式の利用者意見欄の記載が無い物もありました。また、終了時評価については、次年度のケア担当が対応したところ、ケア担当が変更になるケースについてはご利用者との面談で振り返るのは難しかったようです。

重点目標3 人材確保を念頭に置いた人材育成を推進する		
通期	男性職員、女性職員どちらかの職員体制が不足している状況が続き、男女の連携により不足を補い合うことができました。ただ、職員同士で問題に気づきながら指摘しあうことが出来なかったり、役職者からも有効な指導ができず、働きやすい職場、人材育成の点で課題が山積している状況です。	
重点目標3	① 新職の研修体制を再整備する	
	通期	指導職員について、概ね指導職員を固定して対応することができました。しかし、研修記録について確認が滞ってしまい、オンタイムで新人職員へのフィードバックができませんでした。また、過去に実施していた研修に比べ、研修内容に不足が生じているため、次年度については改めて研修内容を見直して、速やかなフィードバック、不足がないようにしていきます。
	② 年2回面談を実施し職員のモチベーションを高めていく	
	通期	人事考課が開始になったため、それ以外での定期面談の実施はしていません。しかし、利用者支援において悩みを抱えていることが考えられる職員に対しては、主任が面談を実施しフォローしています。
	③ 法人の人事考課制度に基づいた評価を適切に行なうことで、働く意欲を高める	
通期	考課面談については、考課される職員の振り返りの場として、また考課する側としても、日頃職員がどのようなことを感じているのかを把握する貴重な機会になっています。ただ、職員に対して意欲向上に繋がるような適切な助言が出来ているのか、評価ができているのかという点で、評価する側が面談技術や日頃からの職員を見る目を養っていく必要があります。	
重点目標4 介護技術の向上に努める		
通期	日常の介助について、技術面だけでなく、そのご利用者にとって適切な介助対応を提供できるよう、年間を通してユニット会議などで考えてきました。また、介護技術向上委員会や他の委員会からの知識的な研修や専門職による提案・実践指導もあり、介助する側・される側にとってより良い介助・より良い支援に繋がるよう努めました。	
重点目標4	① 介護技術向上委員会と連携し取り組みの中で個々の技術向上を図る	
	通期	介護技術向上委員会により毎月、ケアにおけるポイントを踏まえた重点目標が設定され、毎回の申し送りでも唱和しました。また、利用者会議でご利用者にも紹介することで、より目標を意識して対応することに繋がりました。
	② 日々の介護業務の中で不安に思う事や疑問に感じる事等意見を募り、ユニット会議で検討し現場にフィードバックしていく	
通期	上期の取り組みを継続していますが、下半期からは、ユニットを跨いだ検討・意見交換を行うようになりましたので、気付きの目やフィードバックの対象が広がることで、対応の改善に繋がっています。	
重点目標5 外出支援を実施する		
通期	下半期については10件の長時間外出を実施し、年間合計11件の対応となりました。以前に比べると自立支援的な要素は低いですが、情報を集め、行き先を決め、普段とは異なる外出先において、ご利用者にとっては楽しいひと時を、職員にとってはご利用者の新しい一面に触れることもあり、今後も継続できればと思います。経管栄養の方や常時保安が必要な方への外出について検討が必要です。	
重点目標5	① ケア担当と一緒に行き先や交通経路等を調べる	
	通期	行き先や、交通経路等の情報収集については、ご利用者の能力に応じた支援を行いました。また、外出先でのスケジュールについては、ケア担当とご利用者で確認しながら計画を立てることが出来ました。
	② ケア担当と一緒に外出(職員体制に支障のない範囲)出来るように業務調整を行なう	
通期	外出希望については、次月の勤務表作成前にケア担当より申請するようにルール化し、徹底できていたため、概ね希望した外出は実施できました。	
短期入所 安定した運営を目指す(目標 利用率90%)		
通期	通期の利用率は95%でした。入所ご利用者の入院や入退所の出入りが重なったこともあり空床利用を活用しています。新規ご利用者は6名(男性2名 女性4名)でした。	
重点目標1 男女の受け入れの平均化を目指す		
通期	男性ご利用者の希望利用日数が1週間以上の方が多く、女性は2,3泊希望の方が多いため、男性の利用が目立ちますが、ご利用者数は男性12名、女性8名でした。	

重点 目標 1	① 短期入所利用の状況について、行政や相談支援事業所等へ情報提供を積極的に行なう
	通期 新規ご利用者 6件 短期入所のお問い合わせは26件ありました。
	② 介護負担軽減を目的として利用に限らず、自立等に向けた期間限定の利用を目的とした方の受け入れを行なう
	通期 レスパイト以外の目的で、自立に向けた利用目的の方の利用がありました。実際の利用に際しどのような支援が必要なのか、支援の具体化を図る為にはご本人、ご家族だけでなく、相談員との連携が必須になっていくと考えます。
③ 受け入れ調整を行なう	
通期 利用希望者の多くが1週間以上の利用を希望されます。入退所に2日は要してしまうことから遠方利用の方は特に長く利用希望されています。男性のご利用が多く、可能な限り希望日の利用としていますが、介護体制にも影響がある為、利用期間短縮や別日利用へのご協力をお願いしています。	
重点目標2 受け入れ体制を強化していく	
重点 目標 2	① 短期入所事業の理解のための内部研修を実施する
	通期 通期を通して実施できませんでした。来期は入退所業務の研修だけでなく、H30年4月より変更となった加算を含めた短期入所事業の理解の為の研修を実施していきます。
	② ご本人、ご家族だけでなく、同意を得て他事業所など外部からの情報を積極的に収集する
	通期 新規ご利用の方だけでなく、継続利用されている方で支援に課題がある場合、安全に利用して頂くために行政や相談員に相談をするだけでなく、他事業所にも様子の確認や相談をしています。
	③ 情報を共有化するため、サービス計画書への転記や連絡帳での申し送り等を行なっていく
	通期 サービス計画書、SS伝言板であがった課題を定例会議で検討しています。次回利用までにサービス計画書を変更し、連絡帳にて申し送り全体周知を図っています。
④ 細かな情報を整理し、課題に対する支援の提案等に活用していく	
通期 ヒヤリ、事故報告書の報告がないことが多く、ご家族からの相談、指摘で発覚することがありました。ケースへの記録の抜けもある為、連絡帳等で申し送りを行っています。支援の改善や新規提案に関しては、事前に情報を確認するという申し送りや、具体的対応について連絡帳に記載しています。また介助方法の提案に際しては、実際の介助時にレクチャーを行っています。	
⑤ 利用調整会議を実施する	
通期 介護支援員の会議参加により、実際の介護支援における課題の抽出や解決方法の検討の充実を期待しましたが、入所の支援体制が不安定であったこともあり、支援員の参加ができず、実際の介助に入っていない参加者における机上での検討となってしまうことが多々ありました。実際とかけ離れている状況を回避する為に利用調整だけでなく、日常的な介護状況の把握を行い、介護支援の提案も行っています。	

【通所支援課】	
通期	人手不足ながらも安定した事業運営は行なえた1年だったと思います。ただし利用率という点では年間を通して減少した為、今後もう少し経営的な部分も意識して新規利用者の獲得等含め稼働率を上げる工夫をしなければなりません。またご利用者、ご家族にケアプランへの理解を深められなかった事が反省点として残ります。
生活介護Ⅱ	
重点目標1 一人ひとりの思いを大切にしたい個別支援計画の作成及び実施を、職員の連携のもと行なう	
通期	ご利用者ご家族共にケアプランへの関心の深まりを感じることはできませんでしたが、職員側は個人差はありますが、比較的ケアプランを意識して支援を進めていたように思います。
重点 目標 1	① PDCAサイクルの確立
	通期 職員には計画書の作成や見直しに期限を設けてPDCAサイクルを意識づけるように促しました。また職員会議でも数回PDCAサイクルについての説明を行ない理解を深める事が出来ました。
② ご利用者・ご家族との連携	

通期	ケアプラン上の支援を行なう上で職員の退職により実施できない事がありましたが、それに対し契約の不履行だという意見がご家族からありました。捉え方を変えればケアプランを意識している方もいらっしゃるという事なのでご家族面談等を通して根気よく説明をしていく事が重要と考えます。
③	サービス管理責任者とケア担当(グループ)の協力
通期	サビ管との協力という点においては各グループに任せていた部分も多く、あまり連携が取れていなかったという反省が残りますが、グループ内では発言も比較的活発に行われ、支援につながっていたと思います。
重点目標2 目的を明確にした日中活動を展開する	
通期	活動全般としては目的を持って個々に合わせた形で展開できたと思います。外出についても遠方、近隣と選択出来るようにした事で無理のない参加が出来ていたと思います。
重点目標2	① 個別支援計画に基づく個別支援の計画的実施
通期	個別支援自体の提供は行なわれていましたが、記録としてはPCに残している職員とそうでない職員に個人差があり、周知が出来ていませんでした。その為支援の中身が記録として残っていない状況もあり今後の課題です。
②	外出・行事の充実
通期	今年度の外出は遠方と近場の2択にした事でご利用者の状況を考慮しやすいものとなりました。遠方の外出は楽しめた、ゆっくりと出来たという肯定的な意見もありましたが、近場の方は午後からの出発だった為、時間が足りなかった等の意見も聞かれ反省点を次年度に生かせればと思います。
③	通常の日中活動の複数メニューの検討
通期	活動メニューは毎日異なったものを提供する事ができ、良い雰囲気の中で展開できていたと思います。また園芸で採れたものを急遽お菓子作りを組み込む等臨機応変な対応も行ないました。
重点目標3 安心・安全、質の高い支援・介護の提供をするための取り組みに力を入れる	
通期	身体状況の変化と共に抱える移乗方法が徐々に難しい方が増えてきており、職員の身体を守るという意味でも車椅子から マットへの移乗介助はなるべくホイストを使用できるように環境整備を行ないました。安心安全という点からもご利用者、職員お互いの負担が軽減されました。
重点目標3	① リスク管理の重視
通期	安心安全な介助を行なう事で、介護上のリスクを回避出来るという考え方の元、介護技術向上委員会主催で様々な研修や検討会を実施しました。今後も安心安全への意識づけは必要と考えます。ヒヤリハットについては年間を通して件数があがっていない状況でした。
②	接遇意識の向上
通期	ご利用者、ご家族から接遇に対しての意見は聞かれませんでした。意識向上の為の取り組みは必要と考えます。
③	円滑なコミュニケーション
通期	上半期同様重度重複障害の方に対してのコミュニケーション方法は次年度の課題としたいと思いません。
重点目標4 職員体制の安定と育成	
通期	女性職員の配置が若干不十分ではありますが、少しずつ安定してきました。人事考課については考課者自身が不慣れな事もあり、適正に評価出来ているか不透明な部分もあり育成にはつなげられませんでした。
重点目標4	① OJTや面談による職員のフォロー
通期	職員が新規に入職しても中々定着が出来ず体制の安定が図れない状況が続きましたが、面談や相談等細やかに対応する事で定着した職員もいます。しかし全体としてOJTを機能させるには至りませんでした。
②	チームワークの向上
通期	現場では状況に応じ職員同士フォローし合う事は以前からも行ってきましたが、チームワークという点においては高めるための取り組みや改善にあたっての働きかけが不足していた事もあり、向上したとは言えません。

③ 良い支援の共有	
通期	まず介護技術面のレベルアップを図る事でより良い支援につながっていくように取り組みました。内部研修や情報の共有を行ないましたが、レベルアップには至らず繰り返し技術の向上を推進していく必要があると考えます。
重点目標5 組織の安定や地域からの信頼を意識した事業運営	
通期	年度当初の職員不足から徐々に体制も安定してきました。ただし利用率としては前年度より下がってしまい経営的な安定という点では課題として残りました。また地域との関わりに対し消極的であった事は反省点としてあげられます。
重点目標5 ① ご家族や地域の関係機関との連携	
通期	家族との連携は日々の連絡帳や直接電話する等で行なう事が出来ますが、やはり地域及び関係機関との連携においては乏しい状況です。
重点目標5 ② 土曜営業の安定化	
通期	土曜日の利用日外利用の受入に関しては、精査が必要であった為、特に固定利用の方とほぼ同等に利用している方については固定利用を推奨する等の対応を行ないました。結果として固定利用が増えた分利用日外利用の方を受け入れる幅が狭くはなりましたが、利用率の点では安定を図る事に繋がりました。
重点目標5 ③ 利用目標の達成	
通期	年間を通して全年度からは数値上の利用率は低下しました。登録人数自体に入れ替わりはありますがほとんど変化がない為、要因としては欠席が多かったというのが一番の理由です。また職員不足もあり、積極的に新規利用の募集を推進しなかった事も要因としてあります。
委託型短期入所	
重点目標1 安心・安全な支援体制の整備	
通期	基本的には安定した支援を実施出来ましたが、利用するにあたり年数がかなりあいた状況での再利用も数件あり、確実に再アセスメント出来なかった例もありました。また新規での緊急利用の際はアセスメントを行なう余裕はほとんどなく安心安全を基本に丁寧な対応を心がけました。
重点目標1 ① ご利用者理解に基づく安心・安全な夜間支援	
通期	年間を通して夜間の急変時も含めて安心安全な支援が提供出来ていたと思います。
重点目標1 ② 事業の意義の再認識	
通期	緊急一時保護だけでなくレスパイトとしての利用も多く、短期入所に対するニーズの多さや必要性には利用状況からも再認識させられました。
日中一時支援	
重点目標1 安心・安全な支援環境の整備	
通期	安心安全を基本とした支援の提供は出来たと考えます。今後も継続していく事と医療ケアの方について、ご家族との連携も含めスムーズに対応出来ました。今後積極的に受け入れていくのかどうかの検討を要します。
重点目標1 ① 支援体制・環境の整備	
通期	29年度は導尿の方を受け入れましたが、利用としては学校が夏休みの期間のみだった為、それ以降医療ケアの対象となる方の希望がありませんでした。また医療ケアをどの範囲まで受入可とするのかを検討は出来ませんでした。
重点目標1 ② 医療的ケアの実施	
通期	医療的ケアの実施は1名のみでした。

【医務科】

通期	冬期間も感染症の集団発生はありませんでした。大きな事故もなく経過しています。調布病院からの派遣医師は次年度も継続となりました。医療ケア（特定行為業務）のフォローについては安全委員会と連携していきます。
医務科	
重点目標1 医療・看護・健康管理におけるみずきの方針や体制を明確にし、入居支援課・通所支援課看護及び他部署と連携していく	
通期	医療的観察や医療ケアが必要な利用者が、I課、II課ともに増えています。医療の内容によっては無制限に受け入れる事は難しいと思います。事例があれば検討しますが、利用者個別の事情と受け入れる側（施設職員）の技量や負担への配慮が必要になります。
重点目標1	① みずきが提供する医療ケア・看護レベル等について、改めて明確な指針が出せるよう、みずきの現状、利用者ニーズ、制度や社会の動向等見据え、検討を進める
通期	明確な指針が示せるまでの検討はできませんでした。看護師ができる範囲での医療（たとえば日中だけの血糖測定）は可能な限り対応しました。
②	職員の健診や予防接種、ストレスチェック等を例年通り行なうなどして、職員の心身両面の健康管理をサポートする
通期	ストレスチェックは年末の回収となり、結果の配布は年度末になりました。そのため、チェックと受診相談の勧奨までの実施となりました。
③	感染症予防について、意識向上、知識習得、具体的な対応方法の周知等、現場に根付く発信をしていく
通期	入居者には感染症（インフルエンザ、胃腸炎）の発生がなく、事例に即した対応はしていません。適宜の注意喚起はしています。
入居支援課看護	
重点目標1 ご利用者の「自立」について医療・看護の側面からの支援を継続する	
通期	「自立」についての基準作りはできませんでした。個々の理解力の問題や依存的な生活習慣もあり、こちらからの働きかけに応じてもらえないことが多々ありました。「自立」ということを前には出さず、医療や健康に関することを自分のこととして考えてもらえるような声掛けは、根気よく続けます。
重点目標1	① 個々のご利用者の理解力や思考パターンを把握したうえで、他職種と連携して必要に応じた保健指導を個別に計画する。内容は看護師間で共有し、統一した対応に努める。これによりご自身の障害・疾患や治療に関心を持ち、主体性を持って健康管理に取り組んでいけるような支援につなげる
通期	健常者でも自分の健康管理は難しいものです。健診後の結果説明程度にとどまり、計画的な保健指導はできませんでした。みずきでの保健指導についてどう考えるか、看護会議などで話し合いをしていきたいと思っています。
重点目標2 看取りの看護(介護)について取り組む	
通期	下半期でも1名、看取り対応をしました。当初みずきで最後まで過ごしたいとの希望でしたが、最終的に病院へ行き亡くなりました。この事例を通して、どこでどう過ごすか、病気になった時の医療はどこまで希望するか、終末期はどこで過ごすかなどの聞き取りを、元気なうちにしておく必要性を強く感じました。次年度の取り組みとしたいと思っています。
重点目標2	① 引き続き、ご利用者本人とご家族の意向を確認する
通期	下半期での変更希望おははありませんでした。新規入居者で緊急入院した利用者については、家族が病院へ申し出た内容に準じてより詳細な項目での意思確認書を作成しました。
②	具体的な対応は施設方針や手順に基づき、マニュアルを作成、修正し、業務として組み込んでいく
通期	看取りケアをしながらマニュアルの修正を行いました。細かい観察項目やカンファレンス等の時期を入れ、チェックしながら使えるようにしました。
③	ユニット会議などで手順の説明や10分程度のショートディスカッションを行なう。それにより職員の不安解消に努め、連携して取り組めるようにする

通期	下半期で対応した事例では進行が速く、日ごとに変わる状況に対応するのが精いっぱいでした。介護職の特に夜勤では不安が大きかったと思います。今回の看取り対応から、次の課題も見えてきました。	
通所支援課看護		
重点目標1 ご利用者の安定した地域生活の継続のために、みずきで行なえる医療・看護の側面からの支援を継続する		
通期	記録の見直しについての話し合いは行いましたが、具体的な取り組みについての検討は今後行ない、少しずつ進めて行きたいと思います。	
重点目標1	① ご家族・かかりつけ医などのご利用者に関わる人たちとの連携を図り、ご利用者の状況把握、身体状況の変化などに適切に対応していく	
	通期	利用者の状況に応じた対応についてのこちらからの働きかけも出来ていると思います。
	② 看護師間で情報を共有し、統一性のある看護の展開を目指す	
	通期	情報を共有しながら必要時には意見交換を行ない、なるべく統一したケアの提供ができるように心掛けています。
重点目標1	③ 他職種と連携・協力し、ご利用者に安全・安心な支援を提供していく。そのために必要な医療ケア研修も継続して実施していく	
	通期	研修は概ね順調に実施出来ました。身体状況の変化により医療ケアが必要になった利用者の追加研修も実施出来ました。

【リハビリテーション】

通期	ご利用者の「している活動」の支援に取り組む中で、多職種と情報共有することを意識的に行うことは出来ました。セラピスト一人ずつでは気づけないことも多いので、チームとして相互に刺激し合い、様々な視点を取り入れた幅広い見方を、今後も実践できるようにしていきたいと思います。	
重点目標1 ご利用者の「している活動」を充実させることに取り組んでいく		
通期	現在生じている問題に対して、なんらかの対応をすることは出来ました。しかし、目の前の課題に追われることが多く、広い視野からの検討が不足していると考えています。目標に対する取り組みの評価や記録の仕方、ご利用者が可能性を広げられる支援を検討していく必要があります。	
重点目標1	① 「している活動」の構成要素であるポジショニング、シーティング、トランスファー、ADLなどを評価し見直す	
	通期	多職種と情報共有し、ADLの見直しを行うことが出来ました。結果として不十分なことや、状況に応じた対応を変化させていくことが出来ていないといった課題はありましたが、ひとつずつ取り組むことは出来ました。福祉用具に関する情報や使用方法に関する知識が不十分だと感じることも多くありました。
	② 基礎となる身体づくりを行なうことや、生活に楽しみがもてるように、日中活動での取り組みを行なう	
	通期	活動場所へ向かって車椅子を動かしていたり、活動の有無の確認をしてきたりといった、小さいながらも主体的な行動は見られてきました。参加ご利用者の主体性が高まっている一方、日中活動へは参加しないご利用者もいます。一人ひとりの意思を大切にしながらも、試行錯誤を重ね活動内容の幅を広げ、色々な選択肢を提示できるようにしていきたいと思います。
重点目標1	③ 多職種と協力し、より良い生活の循環ができるよう支援を行なう	
	通期	介護技術向上委員会での取り組みや各会議で意見交換しながら、移乗動作の見直し、ポジショニングの検討などを行いました。また伝達講習を行うことで、基礎知識の共有化に努めました。会議などで情報交換することで、共通の目標に向かって支援することを意識しています。他部署職員からの提案が増え、良い循環が出来始めています。

【栄養科】

通期	<p>栄養科としては期初に立てた事業計画通り事業運営の達成ができました。ご利用者意見をもとに食材毎の調理工夫等を行った安心安全な食事提供、イベント、行事についても、栄養科掲示板を使用した新しいインフォメーションによる周知等の実施で情報を交えた食事提供の試み、朝食メニューに手作り焼き立てパンの導入、入居利用者への誕生日食提供、調理機器の更新等、一年間で実施してきました。結果としてはご利用者及び第三者評価機関からも高い評価をいただきました。新たな試みをいくつか進めてきた29年度ですが、同時にコスト削減を意識し、食材や物品等、必要な部分とそうでない部分の見極めを行い、食材費については過去3年間で最も高騰していた、27年度と比べ10%以上の削減を達成し、作年度からは5%以上の削減を達成しました。30年度に向けて新しい計画を進める上での基盤が出来上がったと考えます。</p>
<p>重点目標1 【食事の質向上】ご利用者個々の栄養状態・健康状態等に応じた食事内容の提供／新規食事メニューの考案（ご利用者の意見等を反映させた季節ごとの行事食、イベント食、選択食。個人にスポットを当てた食事イベントの計画）／朝食メニュー（パン食）の新しい提供方法を考案</p>	
通期	<p>上半期に、ご利用者意見としてあげられた肉、魚料理の硬さについての改善を図り、下半期についても継続して実施してまいりました。また、中間報告で課題としてあげた、イベント、行事食のご利用者への周知について、栄養科専用の掲示板を設置し、その月毎のイベント及び行事についての由来や行事にまつわる食材、食事についての掲示を行い、ご利用者へのアピールを開始しました。今まで、栄養科専用掲示板等の設置はなかったため、徐々にご利用者、職員ともに閲覧数が増えてきて、ご利用者や職員からも掲示物についての質問やご意見をいただけるようになってきました。段階的なアピールの開始について手ごたえを感じる結果となりました。食事プラス情報による満足度向上につなげていきたいと考えます。</p>
重点目標1	<p>① 年1回の嗜好調査及び食事委員と連携したアンケートをもとに栄養科会議や食事委員会でメニューを考案、季節ごとの行事食やイベント食、選択食を計画し安心安全で美味しく飽きの来ない食事提供を行なう</p>
通期	<p>29年度のご利用者意見聞き取りについては、テーマ（肉、魚、野菜、味、行事等）を決めて聞き取りを行いました。ご利用者からあがってきたご意見を基に栄養科会議、食事委員会で検討し、献立内容やイベント、行事、選択食等のメニューに反映しました。さらに調理方法にも反映させることで、29年度においては、ご利用者、第三者評価機関ともに安定して高評価をいただくことができました。</p>
<p>② ご利用者の誕生日にお好みのメニューを組み込む誕生日献立の提供を計画し実施する</p>	
通期	<p>29年度も継続して入居ご利用者対象に誕生日お好みメニューを実施しました。29年度新規入所ご利用者への提供も開始し、自身がずっと好きな食べ物や、普段食べる機会の少ないメニュー等お好みのメニューを予算を踏まえたくうえで、可能な限りの食事提供が行えるよう計画しました。年に1度や、自分1人の特別感も感じることができるよう、ご利用者の意見や、第三者評価機関からの評価も合わせ、満足度の高い評価を得られました。</p>
<p>③ パン調理の設備を整え、焼き立てのパンを提供できるよう計画する</p>	
通期	<p>29年度3月から月一回の手作り焼き立てパン提供を開始しました。ご利用者から「美味しい」「毎日食べたい」等の高評価をいただきました。普段パン食を召し上がらないご利用者からも、手作り焼き立てパンを食べてみたいとの要望があり、提供を行ったところ、完食し大変喜ばれる結果となりました。今後、ご利用者の要望を伺い、提供回数を増やしていく方向で検討していきたいと考えます。</p>
<p>重点目標2 【栄養ケアマネジメント】医療職、介護職、専門職と連携し、Dr指示のもと作成された栄養ケア計画に沿って個々のご利用者の障害、疾病に応じた適正な食事（特別食、医療指示食を含む）を提供し、ご利用者の健康の維持、増進を図る</p>	
通期	<p>ご利用者の栄養状態を維持、改善するよう計画を立て栄養ケアを実施しました。個々には機能低下や入退院による体重減少がみられたご利用者もいらっしゃいましたが、その都度他職種と連携しケアの見直しを行いました。</p>
重点目標2	<p>① 対象となるご利用者の疾病、栄養状況により、低・中・高リスクの3段階に分類し、個々に応じた必要所要量の食事提供を行なうことで、より細かな栄養管理を実施する</p>
通期	<p>ご利用者の栄養状態の変化に応じて食形態や食事量の調整を随時行いました。食事で補いきれない分については栄養補助食品のアドバイスを行ったり、購入の仲介を行い栄養管理を実施しました。</p>
<p>重点目標3 【中長期計画】導入から10年以上経過した調理機器の計画的更新を行なう</p>	

通期	29年度導入を計画していた調理機器3台の入れ替えを8月に実施しました。30年度については食器洗浄機の使用頻度とメンテナンス頻度が高いため、更新を計画しています。事業の予算を踏まえ検討していきたいと考えます。
重点目標3	① 施設開設当初に導入した調理機器の更新を行なう（優先順位を決めて順次導入）
通期	29年度導入を計画していた調理機器3台の入れ替えを8月に実施しました。30年度については食器洗浄機の使用頻度とメンテナンス頻度が高いため、更新を計画しています。事業の予算を踏まえ検討していきたいと考えます。

【地域コーディネーター】

通期	相談を通してニーズは確実にあると考えますが、他専門職のように日々の生活に密着している支援の提供ではない為か、サービス調整において地域Coの活用がなされない状況にあります。来期は相談員としてのアセスメントを行い、具体的支援、活動の提案につなげます。
重点目標1	自立生活を支える
通期	相談を通して活動の提案をすることがありましたが、日々の生活を優先することが多く、自分で実行するには金銭的なものや行動する気持ちが追い付かないところがある為、なかなか行動に移すまでに至らず、傾聴に多く時間を要しています。
重点目標1	① 専門的な相談に応じる
通期	個別で相談に応じています。 相談内容は施設外サービスについてというより、日々の生活の日常の定期的なものではなく、随時対応となっています。
重点目標1	② ケアプランニーズに基づいた個別支援を実施する
通期	地域Coの役割と活用方法の提案をするも、ケアプランニーズとしてあがってくるものがなく、ケアプランに基づく支援の実施はありませんでした。 コミュニケーション、傾聴、思考の整理、施設内サービスの活用方法の情報提供等々、個々の相談の中で必要であると思われる支援については随時対応しています。
重点目標1	③ ニーズに基づく専門講習会を実施し、生活情報の提供を行なう
通期	実施していません。

Ⅲ 管理部門

【管理課】

通期	課の運営自体は職員退職に伴う体制変更がありましたでしたが何とか乗り切りました。しかし、事業計画のところではその影響が大きく、特に重点目標3については期中にて頓挫し目標の見直しをしました。そのほかの目標については達成とはいかないものの確実に前進したかたちで終わることができました。
重点目標1 管理課職員として、ご利用者の個別支援計画・個別情報を共有し、ご利用者の思いに合わせた接遇を行ない、ご利用者との信頼関係を得ると共に、職員への側面協力を推進する	
通期	課内体制の変更により業務調整が厳しい状況となり、個別支援計画と利用者個別情報を共有する勉強会を計画したが思うように進みませんでした。しかしご利用者・ご家族に対する接遇向上、他部署への側面支援の場には有効でした。
重点目標1	① 推進された支援の軸となる「個別支援計画」と「ご利用者個別情報」を熟知し、ご利用者を尊重したコミュニケーション対応をとるために管理課なりの勉強会を実施する。ご利用者・ご家族への事務処理、電話対応、日中活動協力…等のルーティン業務の強化も図る
	通期 ご利用者を理解するための勉強会を通じて学んだ情報や知識が、少しずつではあるが、利用者個別の理解や接遇に役立てることができました。主に散策などの日中活動への協力や介護職員への側面支援では、ご利用者を尊重したコミュニケーションの向上に繋げることができました。
重点目標2 普段の職員間において積極的かつ能動的なコミュニケーションを行ない、職員個性を認知し、風通しの良い活気ある職場づくりを推進する	
通期	1分間スピーチを通じて職員の個性を認知することができるとともに、会話力の向上に繋がったと考えられ、より風通しの良い職場の基礎となりました。
重点目標2	① 職員同士のコミュニケーションを強化し、本来の諸事を共有し同ベクトル化を図り、管理課グループとして連携保持を目的に、先ずは個々の発信力向上のための朝礼時1分間スピーチを行なう。重点目標1, 3の推進に当たり、職員は必ず問題意識を持った状況の報告と感想及び課題を議論に提示する
	通期 1年間通じて毎朝の1分間スピーチを実施することができました。常に問題意識を持ち課題を抽出し議論展開するには至らなかったが、以前に比べささやかではあるが相互理解を深め情報共有を図れるようになりました。
重点目標3 業務分掌の標準化を図り、更に管理業務の推進部署として業務の標準化とルールの徹底を展開し（みずきの共通意識を強化し）、みずき品質の向上を図る	
通期	計画の見直しに着手することになりました。多少なりとも他部署にも影響をもたらすことができましたが、目標とするものについては、業務調整ができず、各担当業務の文書整理以外は進展がみられませんでした。
重点目標3	① 品質の一定化（業務標準書・手順書・マニュアル等の基本文書の作成、スパイラル、整理）を推進し、みずき内の一連の文書管理を構築推進する（創造性と提案（PD））。さらに文書管理の内部チェックを行ない、相互に問題・課題事項を指摘明確化し、業務の目的向上を図る。基準書・手順書・マニュアル等…みずき文書管理の維持システム（PDCA）を展開する。
	通期 基本的な文書展開の計画は、課としての統一した方向性が見いだせず終わっています。文書管理の維持システムの展開もできませんでした。しかしながら、課として文書整理・破棄を継続し、一部の他部署でも実施しました。着実に文書整理・破棄を他部署にも影響を与えることができました。

IV 会議・委員会

【リスク管理会議】

会議日		検討・実施内容
4月	14日	普通救命講習の実施について、火災想定訓練について、サイボウズの使用に関して
5月	12日	防災訓練の反省、サイボウズの使用訓練、意識向上月間（6月食中毒、7月防犯）
6月	16日	サイボウズ使用訓練、ヒヤリハット報告について、今後の検討予定（非常時マニュアル、ウッドデッキ工事、備蓄品点検）
7月	14日	サイボウズ使用訓練、火災想定訓練（9月）、非常時マニュアル（台風）、ウッドデッキ工事
8月	11日	火災想定訓練、非常時マニュアルについて、ウッドデッキ工事の進捗
9月	15日	火災想定訓練、上半期事業計画、ウッドデッキ工事の進捗
10月	14日	火災想定訓練の反省、BCP作成、ウッドデッキ工事進捗
11月	10日	サイボウズライブのサービス終了に関して、BCP作成、ウッドデッキ工事の進捗
12月	15日	BCP作成、入居棟東口の常時施錠
1月	12日	BCP作成、夜間マニュアル、防災意識向上月間、30年度予算
2月	16日	BCP作成、夜間マニュアル、防災意識向上月間、30年度事業計画
3月	16日	BCPの運用、夜間マニュアル反省、次年度について
総括		
通期	<p>事業継続計画（BCP）の完成をはじめ、各月の取組みも順調に行うことができました。事業継続計画については、飾り物にならないよう現場に根付く取組みや、マニュアルの随時の更新をしていきたいと考えています。</p> <p>重点目標二つについては、取り組みの結果一定の成果を出すことができましたが、いくつかの課題が残ることになりました。</p>	
重点目標1 非常時対応のマニュアルを作成し現場に根付くよう取組みを進める		
通期	<p>各種非常時対応マニュアルを見直し等し作成し、事業継続計画（BCP）を完成させました。個々のマニュアルについては現場に根付いている物そうでない物があります。今後は事業継続計画全体として根付く取組みを考えなければなりません。また、サイボウズライブがサービス終了となるため後継の物を探し、運用できるまでにしなければならない課題が残りました。</p>	
重点目標2 事故・ヒヤリハットを形骸化させず、大事故防止に活かせる取組みを進める		
通期	<p>「ヒヤリハット事例集」に変更し、内容をがより見やすくなりました。職員への周知・関心を高めることに役立ちましたが、下半期にはやや効果が薄れたのか、二桁の件数が出る月はありませんでした。今後も継続していくが、現場への呼びかけ、働きかけをしながら意識の向上に繋げていく取組みをしなければなりません。</p>	

【安全委員会】

会議日		検討・実施内容
4月	26日	特定の者の研修実施(4/26・27)、平成29年度第1回不特定の者研修受講申し込み(4/20送付)
5月	24日	4月の研修について今後の課題検討、特定の者の実地研修進捗状況と申請について
6月	28日	不特定の者受講者決定(6/25～研修開始)、入居支援課短期入所利用者の実地研修について
7月	26日	平成29年度第2回不特定の者受講申し込み、不特定の者研修受講者の決定基準について検討
8月	23日	新卒職員の不特定の者の受講に必要な書類について、特定の者の実地研修の進め方について
9月	27日	不特定の者受講者決定(9/30～研修開始)、従事者登録の確認
10月	日	
11月	22日	平成29年度第2回特定の者の研修日程と対象職員の確認、事業計画の課題抽出
12月	27日	研修実施状況の確認、外部からの研修受け入れについて、研修機関登録の更新（5年）について
1月	24日	平成29年度第2回特定の者の研修実施（1月24・25日）、次年度事業計画の検討
2月	28日	平成30年度第1回特定の者の研修の実施日程決定、研修機関登録更新の追加書類について
3月	28日	平成30年度第1回不特定の者の研修受講者決定、次年度のテーマ”チャレンジ”について
総括		
通期	<p>平成29年度、不特定の者の研修受講者は、I課2名、II課3名で全員研修を修了しました。特定の者の基本研修は、I II課合同で実施し、第2回は計画通りに実施できました。実地研修のあり方や研修後の評価についてなどの課題は今後検討していきます。</p>	
重点目標1 介護職員等による喀痰吸引等の研修・実施を、安全・確実に行なっていく		
通期	<p>年間を通して研修に関する重大なトラブルはなく、概ね順調に実施できました。業務中の事故もなく安全に行えています。</p>	

【人材育成会議】

会議日		検討・実施内容
4月	3,12日	新人オリエンテーション後、振り返りを実施。外部研修の参加者について検討。
5月	10日	外部研修の確認と人事考課の流れについて検討を行う。
6月	日	入居支援課男性ミーティングの為中止。
7月	12日	採用活動用のパンフレット、昨年度までと重複している項目の全体必修研修の内容について検討。
8月	9日	採用パンフレットの内容確認、人事考課進捗状況の確認、新人オリエンテーションの検討。
9月	28日	中間評価、新人オリエンテーションの検討。みずきの魅力アンケートの集計の報告。
10月	11日	新人オリエンテーションについて検討。内部研修「チームワーク」の内容確認。
11月	8日	新人オリエンテーションについて検討。
12月	13日	新人オリエンテーションの振り返りを実施。内部研修「疾病・障害の理解」の内容確認。
1月	10日	次年度の予算編成、内部研修計画の修正について検討。
2月	14日	次年度の事業計画について検討。
3月	14日	新人オリエンテーションについて検討。
総括		
通期	面談や研修はほぼスケジュール通りに進みました。新人研修(一日)は4月と11月に行いました。外部研修は東障協のキャリアアップ研修に参加して欲しい職員に参加してもらえない事がありました。また部署の参加の把握がし切れていない事や、現場の職員の育成の役割が明確になっていない事があるので本会議で管理や役割の明確化といったシステム作りが必要です。	
重点目標1 新人からベテランまで、研修計画を着実に実行し、知識・技術を高めるだけでなく働く意欲に繋がる人材育成を目指す		
通期	人事考課の面談は新たなスケジュールのもと、予定通りに実行できました。新人オリエンテーションは年度途中に入職した職員が多かった為、11月にも実施しました。外部研修については、年間を通して取りまとめが行えていませんでした。次年度は研修案内の確認から参加の把握まで行えるよう、仕組みを整えます。	
重点目標2 みずきの組織としての人材育成について、施設長、課長、担当主任が会議に参加し、育成層に合わせた課題を具体化して検討と研修の実施を行ない、解決に臨む		
通期	今年度の会議の内容は主に、新人オリエンテーションの検討や内部研修の内容確認となりました。また、人材育成プロジェクトの動きの報告、部会参加者の研修の報告の場にもなりました。11月の新人オリエンテーションの際、他部署の周知ができていなかった事があったので、会議メンバーで役割を決めておく必要があります。	
重点目標3 法人の人材育成計画に携わり、研修に参加し各施設職員の交流を通して視野を広げる		
通期	人材育成プロジェクトの動きは人材育成会議内で報告を行いました。指導職員研修部会は、1月に1名欠席が有りましたが無事に終えることができました。部会参加メンバーで発足した「にやりほっと推進委員会」が9月まで活動します。	

【権利擁護推進会議】

会議日		検討・実施内容
4月	17日	上半期研修内容の検討 キャッチカエルの返信
5月	15日	研修内容の決定と内容確認
6月	23日	勉強会の部内報告 研修(講習会)の概要打ち合わせ
7月	17日	研修活動計画書の確認 準備等詳細の打ち合わせ
8月	21日	研修(講習会)直前の最終確認 23日「アンガーマネジメント」講習会実施
9月	18日	研修(講習会)の反省会 下半期に実施する研修の概要検討
10月	16日	アンガーマネジメント伝達講習会開催について、日程等の検討
11月	13日	アンガーマネジメント伝達講習会内容の検討、活動計画書作成
12月	18日	アンガーマネジメント伝達講習会の打ち合わせ
1月	15日	アンガーマネジメント伝達講習会実施
2月	19日	伝達講習会の反省、次年度の事業計画の検討
3月	19日	次年度事業計画のまとめ、確認、事業報告のまとめ
総括		

通 期	アンガーマネジメント伝達講習会は2回の予定でしたが、天候不良により1回中止となってしまいました。次年度に続きの講習会（実践編）を開催することとなり、具体的に行動できるような提案をしていきたいと思えます。 年間を通してキャッチカエルの投稿がほとんどなく、職員の声が聞けていません。職員支援の手掛かりとするためにもたくさんの投稿をしてもらえるよう、働きかけをしていきます。
重点目標1	支援の質を向上させるために、権利擁護の視点からケア(支援)を見直す
通 期	支援を見直すための提案はまだできていません。単年度で出来る事ではないため、2～3年かそれ以上かけて取り組んでいくものと考えます。
重点目標2	職員への支援に取り組む
通 期	メンタルヘルスチェック結果が年度末に届いたため、集団分析はまだできていません。キャッチカエルと共に職員支援の手掛かりとなるものなので、次年度に繰り越して取り組みます。

【広報会議】

会議日	検討・実施内容
4月 21日	サンライズの内容と進捗状況の確認。5月の末までに発行。毎月更新のブログについての検討。
5月 19日	サンライズ5月号の内容の最終確認。ブログについての確認。サンライズ11月号の内容の決定。
6月 23日	インスタグラム使用についての検討。企画書を作成し、7月7日の運営会議にて起案予定。
7月 日	会議の実施なし。
8月 18日	インスタグラムの運用についての検討。
9月 22日	サンライズ11月号発行のスケジュール、インスタグラムの進捗状況、問題点の確認。
10月 31日	サンライズ11月号の最終確認。
11月 17日	サンライズ11月号の最終確認。サンライズ2月号の内容の確認。
12月 日	会議の実施なし。
1月 31日	2月26号発行までのスケジュールと内容の確認。
2月 日	会議の実施なし。
3月 23日	5月27号発行までのスケジュールと内容の確認。
総括	
通 期	サンライズ発行についてはほぼ予定通りの発行をすることが出来ました。今後はより内容を充実させていきたいと思えます。ブログについては、職員からの提案で新たにインスタグラムを開始し、今までよりも多くの投稿ができたことで、みずきの日々の様子を多くの方に知ってもらう機会を設けることができました。次年度はいいねやフォローについてどのようにしていくか等の検討を進めていきます。
重点目標1	『サンライズ』の定期発行（年3回）
通 期	年間3回のサンライズは、若干発行が遅れた号もありましたが、概ね予定通りに進めることができました。他部署に記事の依頼をする際には、協力しやすい方法を打診し、期日内に提出してもらうことも出来た為、順調に進めることができました。冬のみずき祭りから発行まで期間が短かった為、編集するのが大変だったので、今後スケジュールに無理のない設定をしていきたいと思えます。
重点目標2	みずきホームページ内のブログの継続と充実
通 期	手軽に投稿しやすいインスタグラムを8月末より開始し、不定期ではあったが100回を超える投稿をすることができました。家族や外部の方が目を通す機会も増え、みずきの様子が良くわかるとの意見を頂くことができました。次年度は更に多くの職員より発信し、よりみずきの日々の様子をリアルに伝えて行けるようにしたいと思えます。

【イベント(みずき祭り)会議】

会議日	検討・実施内容
4月 20日	菖蒲湯、音楽会の検討
5月 18日	ビンゴ大会方法、景品の検討
6月 日	未実施
7月 20日	みずき祭り分担編成
8月 17日	みずき祭り
9月 7日	みずき祭り

10月	19日	みずき祭り
11月	16日	クリスマス音楽会、ゆず湯、みずき祭り（冬）
12月	21日	みずき祭り（冬）
1月	18日	みずき祭り（冬）
2月	7日	みずき祭り（冬）、次年度計画（予算、事業計画等）
3月	日	次年度計画（予算、事業計画等）
総括		
通期	重点目標で掲げた内容に変更はあったものの、実施に至りました。みずき祭りがどうしても主体である為、その他のイベント事にはなかなか手を出せませんでした。みずき祭りが主体である会議体である為、みずき祭り1本で行っても良かったのではないかと思います。それぞれの課の内部事情もあってか、連携不足や人員不足もありました。	
重点目標1 楽しみを提供していく		
通期	一つ一つのイベントに明確な目的を持って実施しました。みずき祭り関係ではステージイベントの「秋」と食事の「冬」に分けて実施することができました。総合的な楽しみも重要であるが、一つに特化して最大限に楽しみを提供しようという重点目標に沿って年間実施することができたと思います。クオリティの向上は必要です。	
重点目標2 新規イベントを定期的に検討する		
通期	恒例イベントとして、「入浴イベント」、「みずき祭り（秋）」を実施。初の試みとして「みずき祭り（冬）」を実施しました。全体のイベントの内容として抽選のプレゼント企画も盛り込んだ形で、少し遊び心も加えて実施する事ができました。企画者たちが今後もより形式にとらわれずに立案して行ける土台作りができたと思います。	

【地域支援会議】

会議日	検討・実施内容
4月	実施できず
5月	4日 今年度の会議進行予定を確認 日中の過ごす場の検討
6月	1日 グループホームの検討
7月	6日 グループホームの情報交換
8月	実施できず
9月	実施できず
10月	5日 研修報告 上半期の振り返りと下半期取り組みの確認
11月	2日 新規事業の検討
12月	7日 新規事業の検討
1月	実施できず
2月	実施できず
3月	1日 活動の振り返り 来期の活動内容の提案と活動PJの説明
総括	
通期	年間12回の会議の内、7回会議を実施しました。進みはゆっくりではありますが、おおよそ3年以内の開始を目指し、話し合いは継続しつつも、来期は目指すGHや施設外での日中の過ごす場の提供をより具体的にイメージできるよう、他施設見学や利用出来るスペース、土地探しを中心とした活動を計画的に実施していきたいと考えます。
重点目標1 新規事業の構想を具体化する	
通期	年間を通しての話し合いでは、みずきのご利用者を利用対象と考え、“グループホーム”と“施設外で日中過ごす場”の提案が今後の取り組む優先事業となりました。来期は他事業所見学や活動場所の確保が活動の中心となると考えますが、併行して事業を実施する体制についても収集した情報を活用し、具体的なものに近づけたいと考えています。

【日中活動委員会 入居支援課】

会議日	検討・実施内容
4月	27日 今年度の物品購入確認、園芸スケジュール確認。
5月	25日 職員不足にて中止していた散策を再開する。
6月	22日 職員不足により、会議実施できず。レジユメにて確認。

7月	27日	専門職による活動も含め、日中活動についての職員周知方法について検討。
8月	24日	音レク対応職員のスケジュール確保が職員不足意より困難な為、代わりにスヌーズレン実施予定。
9月	28日	スヌーズレン開始。美容講習会はハンドマッサージにメニューを変更して実施。
10月	26日	日中活動実施がケアプランとしての関わりが結びつかず検討が必要
11月	23日	音レクの再開、実施場所を変更。次年度の活動実施方法（職員配置）について検討
12月	28日	次年度に向けて、不足している物や活動の為に必要なものを検討。
1月	25日	朗読ボランティア中止時の連絡について確認。スケジュールの全体周知について検討。
2月	22日	日中活動実施職員の配置人数について確認。30年度事業計画、予算確認。
3月	22日	4月からの散策再開について確認。活動実施ユニット変更の検討、6月の活動メニューについて話し合い。
総括		
通期	年末に利用者の体調不調により、活動中止になる期間がありました。しかし、通年では安定した活動提供をしてこれたと考えています。継続的に活動実施をしていく事で、利用者の生活の1つになっていけたらと考えます。	
重点目標1 生きがいにつながる日中活動をさらに充実できるよう工夫していく		
通期	（4月の散策、利用者の体調不良以外は）安定した活動提供がされています。その一方でご利用者も楽しんでいる様子や継続的な参加はありますが、活動内容に変化がなくマンネリになってしまっている様子があります。	
重点目標2 活動メニューの目的と意味を共有する		
通期	日中活動メニューの目的と意味を職員へ全体周知することに関しては3月からサービス提供記録の記載が開始されたことで、全職員がご利用者が実際に参加された活動について把握する機会が出来ました。日中活動として職員把握を進めていく事は難しい状況でしたが、活動について全職員が意識する環境となりました。	

【日中活動委員会 通所支援課】

会議日	検討・実施内容	
4月	27日	活動スケジュール確認、園芸物品購入についての検討、陶芸教室当日担当振り分けについて検討。
5月	25日	活動スケジュール確認、園芸報告、スヌーズレン担当の設定。
6月	22日	活動スケジュール確認、スヌーズレンの物品管理の検討、設置方法のマニュアル化についての検討。
7月	27日	活動スケジュール確認、スヌーズレンの備品納入についての検討。
8月	24日	活動スケジュール確認、園芸報告、みずき祭りでの出品作品についての内容説明。
9月	28日	活動スケジュール確認、園芸報告、国際福祉機器展出張報告、スヌーズレン物品報告。
10月	26日	活動スケジュール確認、園芸報告、上半期の総括。今後のスヌーズレンの関わり方についての検討。
11月	23日	活動スケジュール確認、園芸報告、園芸と日中活動のコラボについての報告、年末活動予定打合せ。
12月	23日	活動スケジュール確認、新春活動についての打ち合わせ、次年度予算について検討。
1月	29日	活動スケジュール確認、予算について最終調整。
2月	20日	活動スケジュール確認、次年度園芸活動スケジュール確認、次年度の事業計画について検討。
3月	22日	活動スケジュール確認、次年度のスヌーズレン実施報告についての検討。
総括		
通期	園芸活動は凡そ計画通りに一年を終えました。活動とのコラボレーションも行え、次年度以降も継続していけるように環境を整えていきます。月に一度行っていた地域活動が職員が外が寒いのでといった理由で数回行わない事がみられ、地域活動を行なう意味についてなどが職員に十分周知出来ていなかった事がわかりました。次年度以降は活動それぞれにどのような意味や狙いがあるかをわかりやすく伝えていける環境作りや方法の検討を行っていただければと考えます。また仲間との繋がりについては年間通してとても希薄でした。	
重点目標1 生きがいにつながる日中活動の充実		
通期	活動係との連携は継続して行え、活動の幅も充実したものとなりました。活動が安定して行なえた事により、利用者の気持ちもやってみたいという積極性がみられるようになった一年となりました。今後は新しく増えた活動などをより継続的に安定して行えるように、係だけでなく他職員も積極的に活動に参加が出来るように考えていきたいと思えます。	
重点目標2 自然に触れ自然を楽しむ		

通 期	出来上がった野菜などを調理し食べるという工程の他に、調理済みではなく採れたての野菜を自宅へ持ち帰る事が出来た事により成果物の報告を自ら家族にするというものが生まれました。その事により利用者と家族との会話の糸口が見つかったり、みずき、利用者、家族との会話が弾むなどしました。今後は自分たちが現在何を育てているかなどをわかりやすくしていく事が更に必要かと思われま す。
--------	---

【食事委員会 入居支援課】

会議日	検討・実施内容
4月 3日	①食事委員会の業務内容の確認 ②今年度計画の確認
5月 18日	①役割分担 ②衛生管理の報告、意見交換 ③エプロン・トースター購入の検討
6月 5日	①食事前おしぼり導入の検討 ②衛生管理の方法等を検討 ③物品購入の検討
7月 3日	①衛生管理についての学習 ②食形態、トロミについての報告、意見交換 ③物品購入の検討
8月 7日	①トロミについて学習 ②物品購入の検討
9月 4日	①トロミの検証（トロミ粉の適量を計測）検討 ②物品購入の検討
10月 日	
11月 6日	
12月 日	
1月 8日	①次年度の計画策定 ②利用者アンケートで聞きたい事 ③新しく購入したコップについて
2月 5日	
3月 5日	
総括	
通 期	<p>選択食、利用者意見、誕生日メニューの聞き取り、キッチン周りの清掃等の役割分担は、職員同士が連携をとって実施できましたが、できる人が実施するといった形だったので、もっと明確な役割分担が必要です。</p> <p>イベントに関しては、衛生管理等の基本的な課題を優先し、衛生的な環境づくりの体制を整えてからの実施とします。</p> <p>「生活における食」については、当初「食事摂取」というより「ごはんを食べる」といった雰囲気になりたいといった思いで取り組みましたが、若干、その兆しがみられた印象です。</p>
重点目標1 みずき全体で「生活における食」を充実する	
通 期	<p>ご利用者からの聞き取りを行い、挙げられた課題を専門職と共有でき、解決を図る事ができました。また、聞き取った結果から今後の課題を見出せました。今後の計画に活かしたいと思えます。イベントに関しては、衛生管理等の基本的な課題を優先する事とした為、実施しませんでした。</p>
重点目標2 より良い食事環境づくり	
通 期	<p>食事前おしぼりについては、業務の多忙さから実施できていない状況がみられます。定着させる方法の検討の必要があります。衛生管理は概ね実施できました。自力摂取の改善（自助具等）は、聞き取りから挙げられた課題の改善を図りましたが、大幅な改善には至らず。来季も継続する予定です。</p>

【食事委員会 通所支援課】

会議日	検討・実施内容
4月 3日	食事アンケートの内容確認と実施について、おやつ作り実施について、意見等交換。
5月 1日	アンケートの結果と改善点のまとめ、一回目のおやつ作りについて。
6月 5日	アンケート・昼食の配膳について、パン粥への変更とごはん提供に関して、果物のコンポート・ゼリーについて
7月 3日	栄養科からの報告
8月 7日	8月のおやつ作りの内容、栄養科からの報告
9月 4日	栄養科からの報告・意見、麦茶ゼリーの受け取りと返却の変更。
10月 日	都合上により会議できず
11月 6日	11月のおやつ作り、軟菜食に関する事項、厨房からの報告事項。
12月 4日	麦茶ゼリー増量、サウザンドレッシングのボトル追加、聞き取り調査について
1月 8日	聞き取り調査の続行、Ⅱ課食事イベント実施。
2月 5日	お茶ゼリーのケース変更、食器皿用の蓋に付けている食形態シールについて、次年度計画
3月 5日	食事申し送りに夜勤者人数の記載と修正について、お花見イベント

総括	
通期	おやつ作りという食事の楽しさ、食事の場の環境づくりという安全面の二つを今後も重視して委員会を実施していきます。 食事に関する課題をそれぞれ継続し、新たに課題があれば次年度の課題に追加していきます。
重点目標1 ご利用者が安全に食事を摂る事の出来る環境作りを行なう	
通期	食事提供する場の環境について改善できていないところが多くあるので、次年度についても引き続きこの課題を設定して実施していきます。 環境を作ることにについて職員からの意見等も参考にしていきます。
重点目標2 年2回食事アンケートを実施していく	
通期	次年度についても引き続き職員への聞き取りアンケートを実施し、出された意見を参考に実施・または検討していきます。
重点目標3 おやつ作りを行なう	
通期	ご利用者が安心して楽しめるイベントを実施していきます。 ご利用者自身が作り食べるまでを実施出来る様に支援します。 実施回数については検討して決めていきます。

【介護技術向上委員会 入居支援課】

会議日		検討・実施内容
4月	25日	今後、委員会にて行っていく内容確認を行う。月間課題(口腔ケアについて)の検討を行う。
5月	8日	月間課題(トイレの移乗について)の検討を行う。5・6月間目標(朝礼用のかけ声)の検討を行う
6月	12日	月間課題(移乗について(腰痛予防))、7月間目標の検討を行う。
7月	14日	担当職員(チーター)の報告。月間課題(移乗道具を使用した移乗方法の検討)月間目標(8月分)の検討を行う。
8月	14日	担当職員の報告。月間課題(移乗道具を使用した移乗方法の実践)、月間目標(9月分)の検討を行う。
9月	11日	担当職員の報告。月間課題(移乗、排泄の方法と検討)、月間目標(10月分)の検討を行う。
10月	9日	担当職員の報告。事業報告(中間評価)の振り返り、月間目標(11月分)の検討を行う。
11月	13日	担当職員の報告。事業報告(課題抽出)の検討。月間課題、目標(12月分)の検討を行う。
12月	11日	担当職員の報告。事業報告(課題抽出)の検討。月間課題、目標(1月分)の検討を行う。
1月	8日	担当職員の報告。利用者〇氏の移乗方法を検討。月間課題、目標(2月分)の検討を行う。
2月	12日	担当職員の報告。30年度重点目標、年間予定を検討する。月間課題、目標(3月分)の検討を行う。
3月	12日	担当職員の報告。30年度重点目標、年間予定を検討する。利用者〇氏の移乗方法の検討を行う。

総括

通期	委員が担うチューターとしての役割は、「気になる職員」を対象に大雑把にバイジーを選定したために、計画的に相談を行うことは出来ませんでした。気になる職員=バイジーとしてバイザーひとりが担う許容量が限界でありました。次年度は、入職1年未満の職員を対象として委員がチューター活動を行う方向です。 介助技術の向上としての介助研修を企画していきたいと思ひます。ご利用者をゲストに直接意見を聞いたり介助研修を行うことや安楽な移乗方法を提案し介助器具の活用を推進していきたいと思ひます。
----	--

重点目標1 介護技術・知識の向上を行ない、質の高い介護を目指す

通期	委員が担うチューター活動は、バイジー対象を入職から1年未満と限定します。新入職員へのサポートの意味合いを強く反映し、介助技術、知識の向上を目指し先輩職員として見守っていきます。 ご利用者の身体状況に伴う適切な介助技術を検討します。ご利用者や現場職員の意見を取り入れて必要な技術、知識を委員会にて検討し現場に実証していきたいと思ひます。
----	--

重点目標2 専門職・担当職員と連携を取り、現場で行なえる介護の検討・指導を行なっていく

通期	委員会では、ご利用者や現場職員の意見を取り入れて必要な技術、知識を委員会にて検討し現場に実証していきたいと思ひます。今後、ご利用者の身体状況の変化が著しいと想定して、パワー介助方法はご利用者、職員の負担を増やしてしまいます。そのために外部ホイスト研修に参加します。介助器具の活用を推奨するために、委員が正しい知識を取得したいと思ひます。
----	--

【介護技術向上委員会 通所支援課】

会議日		検討・実施内容
4月	10日	研修内容を、移乗、排泄、食事(口腔ケア)に決定。理学療法士による、チューターへの移乗技術指導。

5月	8日	面談、移乗研修実施状況の報告。理学療法士による、チューターへの移乗技術指導。
6月	12日	面談、移乗研修実施状況の報告。理学療法士による、チューターへの移乗技術指導。
7月	10日	移乗研修終了後の振り返り、検討。白十字によるオムツ講習会の予定を確認。食事研修実施方法を検討。
8月	14日	上半期振り返り。理学療法士主催の、移乗介助基礎研修実施。
9月	11日	上半期振り返り。排泄研修終了後の振り返り、検討。オムツ講習会実施。
10月	9日	新人研修進捗報告。移乗介助基礎研修の振り返り、検討。移乗介助実地研修。
11月	13日	新人研修進捗報告。食事口腔研修の進捗報告。事例検討。
12月	11日	新人研修進捗報告。食事口腔研修終了後の振り返り、検討。事例検討。
1月	12日	事例検討。来年度事業計画について。
2月	12日	事例検討。来年度事業計画について。
3月	12日	事例検討。次年度、研修内容について。
総括		
通期	幾つかの研修を実施し、一定の効果はあったと思われませんが、現場の技術に劇的な向上が見られたとは言えません。研修方法の見直しや、それ以外のアプローチについても検討していきます。	
重点目標1 職員の介護技術向上に取り組み、質の高い介護と、職員のキャリア形成を行なう		
通期	各専門職の協力により、専門的な研修を実施しました。研修を受けた職員からは、参考になったとの意見も挙がっていますが、すぐに実際の介助に応用する事が難しいとの声もありました。今後、研修を企画していく上での課題です。	
重点目標2 委員会内、現場との積極的な情報交換により、質の高い介護の標準化を行なう		
通期	現場の課題を検討する研修を実施し、職員が問題意識を持つことを促しました。また研修を通して、委員会メンバーが収集した情報を、職員の指導、支援方法の改善、現場の環境整備に役立てていきます。	

平成29年度入居支援課事業報告

報告事業所	生活介護 I & 施設入所支援みずき		データ H29 年度分/特記事項 直近記載																																																				
人事	採用者	21名	生活支援員17名(常勤10名、非常勤3名、間接1名、夜勤専門3名) 調理員2名(常勤2名)、事務員1名(非常勤)、ST1名(非常勤)																																																				
	退職者	16名	生活支援員12名(常勤3名、非常勤6名・夜勤専門3名) 調理員2名(常勤1名、非常勤1名)、事務員1名(常勤)、看護師1名(非常勤)																																																				
	異動等	3名	産休1名、休職1名、非常勤ST→支援コンサルタント1名																																																				
	職員状況	(4/1現在)	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>女性介護</th> <th>男性介護</th> <th>看護</th> <th>医師</th> <th>セラピスト</th> <th>栄養</th> <th>事務</th> <th>地域</th> <th>サビ管</th> <th>管理職</th> </tr> <tr> <td>常勤</td> <td>14.0</td> <td>15.0</td> <td>4.0</td> <td>0.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>有期契約</td> <td>4.0</td> <td>2.8</td> <td>2.4</td> <td>0.1</td> <td>0.4</td> <td>2.5</td> <td>1.7</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18.0</td> <td>17.8</td> <td>6.4</td> <td>0.1</td> <td>2.4</td> <td>6.5</td> <td>3.7</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>4.0</td> </tr> </table>											女性介護	男性介護	看護	医師	セラピスト	栄養	事務	地域	サビ管	管理職	常勤	14.0	15.0	4.0	0.0	2.0	4.0	2.0	2.0	1.0	4.0	有期契約	4.0	2.8	2.4	0.1	0.4	2.5	1.7	0.0	0.0	0.0	合計	18.0	17.8	6.4	0.1	2.4	6.5	3.7	2.0	1.0
	女性介護	男性介護	看護	医師	セラピスト	栄養	事務	地域	サビ管	管理職																																													
常勤	14.0	15.0	4.0	0.0	2.0	4.0	2.0	2.0	1.0	4.0																																													
有期契約	4.0	2.8	2.4	0.1	0.4	2.5	1.7	0.0	0.0	0.0																																													
合計	18.0	17.8	6.4	0.1	2.4	6.5	3.7	2.0	1.0	4.0																																													
労働安全衛生	開催日	・健康診断(7.2月)、ストレスチェック、インフルエンザ予防接種 ・腰痛複数名、インフルエンザ3名、ほか、蜂窩織炎、肋骨亀裂骨折、ロタウィルス、転倒による打撲、																																																					
運営	月間稼働延日数	11680日	H29年度 月稼働日	365日	利用者現員	32名	居室数	32	未入所	237																																													
	利用率	92.8%	外泊数男/女	0	入院数男/女	243	345	完全不在日合計	846日																																														
サービス評価	第三者委員活動	相談活動:3名の委員、毎月1回 4, 7, 10, 1月:第三者調査委員会									苦情	1件	相談傾聴	30件																																									
	みずき苦情相談受付担当	苦情									9件	相談傾聴	21件																																										
事故ヒヤリハット	重大事故	2件	大区分	怪我等	1	怪我等	1																																																
	事故ヒヤリハット	106件	中区分	骨折																																																			
	主な内容		大区分	怪我等	10	服薬関係	18	医療行為	18	対人関係	59																																												
			出血	3	誤薬	7	経管関係	13	利用者同士	1																																													
			表皮剥離	1	忘れ	7	点滴関係	0	利用者と職員	3																																													
			内出血	0	落下	1	バルン関係	2	情報管理	7																																													
			打撲	4	吐き出し	0	処置関係	0	所有物管理	15																																													
			火傷	0	セツミス	1	未測定	1	機器操作	32																																													
誤嚥			1	その他	2	その他	2	その他	1																																														
異食	0	その他(所在不明含む)							1																																														
その他	1																																																						

平成29年度短期入所 月事業報告

報告事業所	障害福祉サービス(短期入所)みずき		データ 29年度短3月分/特記事項 直近記載											
短期入所	月間稼働延日数	730日	平成29年度 月稼働日	365日	利用者数	135名	居室数(併設型)	2床						
	利用率	95.6%	利用合計日数	698日	居室宿泊日数	527泊								
利用者状況	居室利用率	72.2%	(内訳)			(障害区分別)						(人数)		
			合計	新規	生介Ⅱ	外部	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1		
		男性	83	4	17	62	48	24	3	8	0	0		
		女性	52	4	12	36	35	9	4	0	3	0		
		合計	135	8	29	98	83	33	7	8	3	0		
		(障害区分別延べ日数)												
				合計	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1				
		※利用率		男性	475	249	160	9	57	0	0			
		H27年度:67.9%		女性	223	163	31	20	0	9	0			
		H28年度:76.2%		合計	698	412	191	29	57	9	0			

平成29年度・入退所状況集計

障害者支援施設みずき（生介Ⅰ 施入支）

計算式入力済

※入院外泊日数・完全不在日・・・・

	月 日 数	性 別	繰 越 在 籍 者 数	入 居	入居内訳				退 居	退居内訳				月 末 在 籍 者 数	在 籍 者 実 人 員	在 籍 者 延 人 員	入 院		外 泊		平 均 入 居 率
					在 宅	医 療 機 関	他 施 設 等	そ の 他		在 宅	死 亡	長 期 療 養	そ の 他				実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
4 月	30	男	16										16	16	464	2	16	0	0	95.8%	
	30	女	16										16	16	456	2	23	1	1		
	30	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	920	4	39	1	1		
5 月	31	男	16										16	16	460	2	36	0	0	93.8%	
	31	女	16										16	16	470	2	21	1	5		
	31	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	930	4	57	1	5		
6 月	30	男	16										16	16	423	2	57	0	0	93.2%	
	30	女	16										16	16	472	1	8	0	0		
	30	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	895	3	65	0	0		
7 月	31	男	16										16	16	461	2	35	0	0	93.0%	
	31	女	16										16	16	462	2	32	1	2		
	31	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	923	4	67	1	2		
8 月	31	男	16										16	16	488	1	8	0	0	95.1%	
	31	女	16										16	16	455	2	40	1	1		
	31	計	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	943	3	48	1	1		
9 月	30	男	16										16	16	480	0	0	0	0	96.0%	
	30	女	16					1		1			15	16	442	3	13	1	5		
	30	計	32	0	0	0	0	1	0	1	0	0	31	32	922	3	13	1	5		
10 月	31	男	16										16	16	496	0	0	0	0	93.1%	
	31	女	15										15	15	428	3	37	0	0		
	31	計	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31	924	3	37	0	0		
11 月	30	男	16										16	16	480	0	0	0	0	89.4%	
	30	女	15	1		1		1		1			15	16	378	4	55	1	1		
	30	計	31	1	0	1	0	1	0	1	0	0	31	32	858	4	55	1	1		
12 月	31	男	16										16	16	448	2	48	0	0	88.7%	
	31	女	15										15	15	432	1	31	1	2		
	31	計	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31	880	3	79	1	2		
1 月	31	男	16										16	16	492	1	4	0	0	92.2%	
	31	女	15					1		1			14	15	423	3	40	1	2		
	31	計	31	0	0	0	0	1	0	0	1	0	30	31	915	4	44	1	2		
2 月	28	男	16										16	16	431	1	17	0	0	89.5%	
	28	女	14	1		1							15	15	371	2	29	1	1		
	28	計	30	1	0	1	0	0	0	0	0	0	31	31	802	3	46	1	1		
3 月	31	男	16										16	16	474	1	22	0	0	92.9%	
	31	女	15										15	15	448	2	16	1	1		
	31	計	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	31	922	3	38	1	1		
合 計		男	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	192	5,597	14	243	0	0	92.7%	
		女	-	2	0	2	0	3	0	2	1	0	-	187	5,237	27	345	10	21		
		計	-	2	0	2	0	3	0	2	1	0	-	379	10,834	41	588	10	21		

平成29年度・通所支援課・・・利用状況

1 生活介護Ⅱ事業

	1日当たり定員				稼働日		延利用者数				1日平均利用者数				利用率			
	府中市	調布市	三鷹市	合計			府中市	調布市	三鷹市	合計	府中市	調布市	三鷹市	平均人数	府中市	調布市	三鷹市	合計
4月	7	6	7	20	20	男	62	28	90	180	3.1	1.4	4.5	3.0	44.3%	23.3%	64.3%	44.0%
						女	69	47	56	172	3.5	2.4	2.8	2.9	49.3%	39.2%	40.0%	42.8%
						計	131	75	146	352	3.3	1.9	3.7	2.9	93.6%	62.5%	104.3%	86.8%
5月	7	6	7	20	23	男	60	34	74	168	2.6	1.5	3.2	2.4	37.3%	24.6%	46.0%	36.0%
						女	91	52	65	208	4.0	2.3	2.8	3.0	56.5%	37.7%	40.4%	44.9%
						計	151	86	139	376	3.3	1.9	3.0	2.7	93.8%	62.3%	86.3%	80.8%
6月	7	6	7	20	22	男	61	38	78	177	2.8	1.7	3.5	2.7	39.6%	28.8%	50.6%	39.7%
						女	79	47	62	188	3.6	2.1	2.8	2.8	51.3%	35.6%	40.3%	42.4%
						計	140	85	140	365	3.2	1.9	3.2	2.8	90.9%	64.4%	90.9%	82.1%
7月	7	6	7	20	21	男	56	39	85	180	2.7	1.9	4.0	2.9	38.1%	31.0%	57.8%	42.3%
						女	83	42	55	180	4.0	2.0	2.6	2.9	56.5%	33.3%	37.4%	42.4%
						計	139	81	140	360	3.3	1.9	3.3	2.9	94.6%	64.3%	95.2%	84.7%
8月	7	6	7	20	23	男	63	38	90	191	2.7	1.7	3.9	2.8	39.1%	27.5%	55.9%	40.9%
						女	89	58	59	206	3.9	2.5	2.6	3.0	55.3%	42.0%	36.6%	44.7%
						計	152	96	149	397	3.3	2.1	3.2	2.9	94.4%	69.6%	92.5%	85.5%
9月	7	6	7	20	21	男	64	40	76	180	3.0	1.9	3.6	2.9	43.5%	31.7%	51.7%	42.3%
						女	78	54	48	180	3.7	2.6	2.3	2.9	53.1%	42.9%	32.7%	42.9%
						計	142	94	124	360	3.4	2.2	3.0	2.9	96.6%	74.6%	84.4%	85.2%
10月	7	6	7	20	22	男	61	41	85	187	2.8	1.9	3.9	2.8	39.6%	31.1%	55.2%	42.0%
						女	90	59	49	198	4.1	2.7	2.2	3.0	58.4%	44.7%	31.8%	45.0%
						計	151	100	134	385	3.4	2.3	3.0	2.9	98.1%	75.8%	87.0%	86.9%
11月	7	6	7	20	22	男	59	38	83	180	2.7	1.7	3.8	2.7	38.3%	28.8%	53.9%	40.3%
						女	79	39	49	167	3.6	1.8	2.2	2.5	51.3%	29.5%	31.8%	37.6%
						計	138	77	132	347	3.1	1.8	3.0	2.6	89.6%	58.3%	85.7%	77.9%
12月	7	6	7	20	21	男	62	41	94	197	3.0	2.0	4.5	3.1	42.2%	32.5%	63.9%	46.2%
						女	80	38	49	167	3.8	1.8	2.3	2.7	54.4%	30.2%	33.3%	39.3%
						計	142	79	143	364	3.4	1.9	3.4	2.9	96.6%	62.7%	97.3%	85.5%
1月	7	6	7	20	20	男	57	40	87	184	2.9	2.0	4.4	3.1	40.7%	33.3%	62.1%	45.4%
						女	73	42	43	158	3.7	2.1	2.2	2.6	52.1%	35.0%	30.7%	39.3%
						計	130	82	130	342	3.3	2.1	3.3	2.9	92.9%	68.3%	92.9%	84.7%
2月	7	6	7	20	20	男	59	38	85	182	3.0	1.9	4.3	3.0	42.1%	31.7%	60.7%	44.8%
						女	79	43	46	168	4.0	2.2	2.3	2.8	56.4%	35.8%	32.9%	41.7%
						計	138	81	131	350	3.5	2.0	3.3	2.9	98.6%	67.5%	93.6%	86.5%
3月	7	6	7	20	22	男	70	42	81	193	3.2	1.9	3.7	2.9	45.5%	31.8%	52.6%	43.3%
						女	80	41	56	177	3.6	1.9	2.5	2.7	51.9%	31.1%	36.4%	39.8%
						計	150	83	137	370	3.4	1.9	3.1	2.8	97.4%	62.9%	89.0%	83.1%
合計	84	72	84	240	257	男	734	457	1008	2199	34.3	21.4	47.2	102.9	41%	30%	56%	42%
						女	970	562	637	2169	45.3	26.2	29.7	101.2	54%	36%	35%	42%
						計	1704	1019	1645	4368	39.8	23.8	38.5	102.1	95%	66%	92%	84%

平成29年度・通所支援課・・・利用状況

2 日中一時支援事業

	1日当たり定員				稼働日		延利用者数				1日平均利用者数				利用率			
	府中市	調布市	三鷹市	合計			府中市	調布市	三鷹市	合計	府中市	調布市	三鷹市	平均人数	府中市	調布市	三鷹市	合計
4月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	13	3	0	16	0.4	0.1	0.0	0.2	131.3%	30.3%	0.0%	53.9%
						女	16	3	4	23	0.5	0.1	0.1	0.3	161.6%	30.3%	40.4%	77.4%
						計	29	6	4	39	0.5	0.1	0.1	0.2	292.9%	60.6%	40.4%	131.3%
5月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	7	2	1	10	0.2	0.1	0.0	0.1	68.4%	19.6%	9.8%	32.6%
						女	21	1	2	24	0.7	0.0	0.1	0.3	205.3%	9.8%	19.6%	78.2%
						計	28	3	3	34	0.5	0.0	0.0	0.2	273.7%	29.3%	29.3%	110.8%
6月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	9	2	1	12	0.3	0.1	0.0	0.1	90.9%	20.2%	10.1%	40.4%
						女	14	2	5	21	0.5	0.1	0.2	0.2	141.4%	20.2%	50.5%	70.7%
						計	23	4	6	33	0.4	0.1	0.1	0.2	232.3%	40.4%	60.6%	111.1%
7月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	12	9	1	22	0.4	0.3	0.0	0.2	117.3%	88.0%	9.8%	71.7%
						女	20	3	5	28	0.6	0.1	0.2	0.3	195.5%	29.3%	48.9%	91.2%
						計	32	12	6	50	0.5	0.2	0.1	0.3	312.8%	117.3%	58.7%	162.9%
8月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	18	9	1	28	0.6	0.3	0.0	0.3	176.0%	88.0%	9.8%	91.2%
						女	10	4	7	21	0.3	0.1	0.2	0.2	97.8%	39.1%	68.4%	68.4%
						計	28	13	8	49	0.5	0.2	0.1	0.3	273.7%	127.1%	78.2%	159.7%
9月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	12	4	1	17	0.4	0.1	0.0	0.2	121.2%	40.4%	10.1%	57.2%
						女	12	1	3	16	0.4	0.0	0.1	0.2	121.2%	10.1%	30.3%	53.9%
						計	24	5	4	33	0.4	0.1	0.1	0.2	242.4%	50.5%	40.4%	111.1%
10月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	8	6	0	14	0.3	0.2	0.0	0.2	78.2%	58.7%	0.0%	45.6%
						女	4	2	4	10	0.1	0.1	0.1	0.1	39.1%	19.6%	39.1%	32.6%
						計	12	8	4	24	0.2	0.1	0.1	0.1	117.3%	78.2%	39.1%	78.2%
11月	0.3	0.3	0.3	1.0	30	男	7	6	0	13	0.2	0.2	0.0	0.1	70.7%	60.6%	0.0%	43.8%
						女	9	0	3	12	0.3	0.0	0.1	0.1	90.9%	0.0%	30.3%	40.4%
						計	16	6	3	25	0.3	0.1	0.1	0.1	161.6%	60.6%	30.3%	84.2%
12月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	13	7	1	21	0.4	0.2	0.0	0.2	127.1%	68.4%	9.8%	68.4%
						女	10	1	3	14	0.3	0.0	0.1	0.2	97.8%	9.8%	29.3%	45.6%
						計	23	8	4	35	0.4	0.1	0.1	0.2	224.8%	78.2%	39.1%	114.0%
1月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	12	4	0	16	0.4	0.1	0.0	0.2	117.3%	39.1%	0.0%	52.1%
						女	10	1	3	14	0.3	0.0	0.1	0.2	97.8%	9.8%	29.3%	45.6%
						計	22	5	3	30	0.4	0.1	0.0	0.2	215.1%	48.9%	29.3%	97.8%
2月	0.3	0.3	0.3	1.0	29	男	9	4	0	13	0.3	0.1	0.0	0.1	94.0%	41.8%	0.0%	45.3%
						女	16	0	3	19	0.6	0.0	0.1	0.2	167.2%	0.0%	31.3%	66.2%
						計	25	4	3	32	0.4	0.1	0.1	0.2	261.2%	41.8%	31.3%	111.5%
3月	0.3	0.3	0.3	1.0	31	男	10	6	0	16	0.3	0.2	0.0	0.2	97.8%	58.7%	0.0%	52.1%
						女	14	1	3	18	0.5	0.0	0.1	0.2	136.9%	9.8%	29.3%	58.7%
						計	24	7	3	34	0.4	0.1	0.0	0.2	234.6%	68.4%	29.3%	110.8%
合計	4.0	4.0	4.0	11.9	366	男			0	0	4.3	2.0	0.2	6.5	108%	51%	5%	55%
						女			3	3	5.1	0.6	1.5	7.2	129%	16%	37%	61%
						計	286	81	51	418	4.7	1.3	0.8	6.8	237%	67%	42%	115%

平成29年度・通所支援課・・・利用状況

3 市委託型ショートステイ事業

	1日当り定員					稼働日	延利用者数					1日平均利用者数					利用率					
	調布市	三鷹市	府中市	狛江市	合計		調布市	三鷹市	府中市	狛江市	合計	調布市	三鷹市	府中市	狛江市	平均人数	調布市	三鷹市	府中市	狛江市	合計	
4月	1	1	1	1	4	30	男	10	9	22	0	41	0.3	0.3	0.7	0.0	0.3	33.3%	30.0%	73.3%	0.0%	34.2%
							女	8	20	11	0	39	0.3	0.7	0.4	0.0	0.3	26.7%	66.7%	36.7%	0.0%	32.5%
							計	18	29	33	0	80	0.3	0.5	0.6	0.0	0.3	60.0%	96.7%	110.0%	0.0%	66.7%
5月	1	1	1	1	4	31	男	9	6	23	0	38	0.3	0.2	0.7	0.0	0.3	29.0%	19.4%	74.2%	0.0%	30.6%
							女	7	21	10	0	38	0.2	0.7	0.3	0.0	0.3	22.6%	67.7%	32.3%	0.0%	30.6%
							計	16	27	33	0	76	0.3	0.4	0.5	0.0	0.3	51.6%	87.1%	106.5%	0.0%	61.3%
6月	1	1	1	1	4	30	男	10	6	30	0	46	0.3	0.2	1.0	0.0	0.4	33.3%	20.0%	100.0%	0.0%	38.3%
							女	14	27	8	0	49	0.5	0.9	0.3	0.0	0.4	46.7%	90.0%	26.7%	0.0%	40.8%
							計	24	33	38	0	95	0.4	0.6	0.6	0.0	0.4	80.0%	110.0%	126.7%	0.0%	79.2%
7月	1	1	1	1	4	31	男	17	7	20	0	44	0.5	0.2	0.6	0.0	0.4	54.8%	22.6%	64.5%	0.0%	35.5%
							女	9	18	13	0	40	0.3	0.6	0.4	0.0	0.3	29.0%	58.1%	41.9%	0.0%	32.3%
							計	26	25	33	0	84	0.4	0.4	0.5	0.0	0.3	83.9%	80.6%	106.5%	0.0%	67.7%
8月	1	1	1	1	4	31	男	18	7	23	0	48	0.6	0.2	0.7	0.0	0.4	58.1%	22.6%	74.2%	0.0%	38.7%
							女	14	26	10	0	50	0.5	0.8	0.3	0.0	0.4	45.2%	83.9%	32.3%	0.0%	40.3%
							計	32	33	33	0	98	0.5	0.5	0.5	0.0	0.4	103.2%	106.5%	106.5%	0.0%	79.0%
9月	1	1	1	1	4	30	男	11	7	23	20	61	0.4	0.2	0.8	0.7	0.5	36.7%	23.3%	76.7%	66.7%	50.8%
							女	13	16	11	0	40	0.4	0.5	0.4	0.0	0.3	43.3%	53.3%	36.7%	0.0%	33.3%
							計	24	23	34	20	101	0.4	0.4	0.6	0.3	0.4	80.0%	76.7%	113.3%	33.3%	84.2%
10月	1	1	1	1	4	31	男	22	8	23	1	54	0.7	0.3	0.7	0.0	0.4	71.0%	25.8%	74.2%	3.2%	43.5%
							女	13	30	10	0	53	0.4	1.0	0.3	0.0	0.4	41.9%	96.8%	32.3%	0.0%	42.7%
							計	35	38	33	1	107	0.6	0.6	0.5	0.0	0.4	112.9%	122.6%	106.5%	3.2%	86.3%
11月	1	1	1	1	4	30	男	16	11	26	0	53	0.5	0.4	0.9	0.0	0.4	53.3%	36.7%	86.7%	0.0%	44.2%
							女	8	23	4	0	35	0.3	0.8	0.1	0.0	0.3	26.7%	76.7%	13.3%	0.0%	29.2%
							計	24	34	30	0	88	0.4	0.6	0.5	0.0	0.4	80.0%	113.3%	100.0%	0.0%	73.3%
12月	1	1	1	1	4	31	男	29	13	26	0	68	0.9	0.4	0.8	0.0	0.5	93.5%	41.9%	83.9%	0.0%	54.8%
							女	6	16	13	0	35	0.2	0.5	0.4	0.0	0.3	19.4%	51.6%	41.9%	0.0%	28.2%
							計	35	29	39	0	103	0.6	0.5	0.6	0.0	0.4	112.9%	93.5%	125.8%	0.0%	83.1%
1月	1	1	1	1	4	31	男	18	5	23	0	46	0.6	0.2	0.7	0.0	0.4	58.1%	16.1%	74.2%	0.0%	37.1%
							女	4	12	4	0	20	0.1	0.4	0.1	0.0	0.2	12.9%	38.7%	12.9%	0.0%	16.1%
							計	22	17	27	0	66	0.4	0.3	0.4	0.0	0.3	71.0%	54.8%	87.1%	0.0%	53.2%
2月	1	1	1	1	4	29	男	18	13	22	0	53	0.6	0.4	0.8	0.0	0.5	62.1%	44.8%	75.9%	0.0%	45.7%
							女	7	11	8	0	26	0.2	0.4	0.3	0.0	0.2	24.1%	37.9%	27.6%	0.0%	22.4%
							計	25	24	30	0	79	0.4	0.4	0.5	0.0	0.3	86.2%	82.8%	103.4%	0.0%	68.1%
3月	1	1	1	1	4	31	男	20	14	23	0	57	0.6	0.5	0.7	0.0	0.5	64.5%	45.2%	74.2%	0.0%	46.0%
							女	4	13	9	0	26	0.1	0.4	0.3	0.0	0.2	12.9%	41.9%	29.0%	0.0%	21.0%
							計	24	27	32	0	83	0.4	0.4	0.5	0.0	0.3	77.4%	87.1%	103.2%	0.0%	66.9%
合計	12	12	12	12	48	366	男	198	106	284	21	609	6.5	3.5	9.3	0.7	20.0	54.0%	29.0%	77.7%	0.5%	40.3%
							女	107	233	111	0	451	3.5	7.6	3.6	0.0	14.8	29.3%	63.6%	30.3%	0.0%	30.8%
							計	305	339	395	21	1060	5.0	5.6	6.5	0.3	17.4	83.3%	92.6%	107.9%	0.5%	71.1%

平成 29年度 みずき日中活動実績一覧表

月分	軽体操	カラオケ	ポッチャ	レクリ エーション	リラクゼー ション	散策	Gスペース	美容講習 会	音楽療法 I	音楽療法 II	音レク
H28.4月	64	36	13	17	27		26	8	17	7	19
5月	75	11	17	22	17	9	14	10	19	7	27
6月	49	25	11	17	15	13	6	8	14	7	27
7月	40	33	7	14	21		12	6	13		8
8月	55	32	17	20	35		27	4	16	13	5
9月	51	19	12	11	23	14	7	5	10	15	
10月	65	21	15	13	10	8	13	4	17		
11月	58	17	5	12	11	14	22	4	19	8	9
12月	51	30	12	17	15		15	5	8	6	10
H29.1月	44	33	7	14	16		11	8	17	5	10
2月	49	35	9	12	16		14	8	13	8	6
3月	61	57	14	18	19		17	5	21	5	4
合計	662	349	139	187	225	58	184	75	184	81	125

月分	映画上映 会	ボランティ ア朗読会	グルーブ リハビリ	ピアノカウ ンセリング	スヌーズ レン	陶芸						合計
H29.4月	16	14	42	10	17	13						346
5月	9	17	34	6	22	11						327
6月		14	34	8	17	15						280
7月	12	11	38	4	9	14						242
8月	14	17	48	4	20	12						339
9月	16	17	38	4	16	16						274
10月	8	17	36	6	17	20						270
11月	13	9	51	5	10	17						284
12月	17	7	54	5	4	11						267
H30.1月	7	8	37	4	14	20						255
2月	9	14	43	5	15	9						265
3月	15	10	36	6	10	19						317
合計	136	155	491	67	171	177	0	0	0	0	0	3466

※延参加者数

H29年度・生活介護Ⅱ活動状況①

活動内容	近隣散策・地域活動		陶芸教室		健康活動		創作活動		園芸活動		お菓子作り		感覚刺激		懇談会		アロママッサ-		合計											
	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	計								
4月	12	6	15	5	1	8	28	10	11	27	5	2	7	0	0	0	66	29	43	1	2	3	6	4	2	120	63	133	316	
5月	2	2	1	6	1	5	15	3	24	16	9	4	9	5	1	5	75	33	62	4	1	1	7	2	2	139	63	130	332	
6月	3	3	0	5	1	9	10	11	20	17	24	2	3	5	0	0	92	26	67	2	0	0	5	3	5	139	64	130	333	
7月	1	1	5	4	2	8	20	16	20	14	28	2	3	3	0	0	79	38	64	3	0	4	2	3	5	131	77	137	345	
8月	0	0	0	5	2	5	17	10	14	21	15	22	0	1	15	7	10	73	48	74	2	2	3	7	4	140	88	135	363	
9月	0	4	2	6	2	8	18	6	13	30	29	40	0	0	4	2	3	71	34	44	3	1	3	1	2	133	80	115	328	
10月	0	0	0	8	2	10	18	6	19	26	26	43	1	3	3	0	0	74	48	40	1	3	2	3	1	131	89	120	340	
11月	0	1	0	6	1	10	35	13	30	21	17	28	3	2	5	8	5	10	48	27	25	0	2	0	1	2	122	69	110	301
12月	0	3	0	6	0	5	21	10	29	25	23	31	0	0	17	7	15	57	24	42	3	0	2	1	2	130	69	126	325	
1月	3	0	2	7	2	11	20	21	27	22	17	20	0	0	0	0	57	28	50	2	3	2	0	0	0	111	71	112	294	
2月	1	3	3	4	1	4	16	13	13	25	17	36	0	0	8	4	6	62	31	49	2	2	5	2	4	120	75	118	313	
3月	2	1	1	7	2	10	38	27	30	3	2	10	0	0	0	0	80	38	67	2	2	2	4	1	3	136	73	123	332	
	24	24	29	69	17	93	12	144	267	239	204	330	22	17	33	57	26	49	834	404	627	25	18	27	39	27	1552	881	1489	3922

H29年度・生活介護Ⅱ行事活動状況②

活動内容	防災訓練		音楽療法		みずき祭		グループ外		美容講習		ピアカ		合計						
	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	府	調	三	計			
4月	0	0	0	4	0	3	0	0	0	2	1	1	4	2	4	10	3	8	21
5月	0	0	0	3	1	3	0	0	0	3	0	1	0	1	2	6	2	6	14
6月	0	0	0	4	1	2	0	0	0	3	1	1	1	2	0	8	4	3	15
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	1	1	5	1	1	7
8月	0	0	0	8	0	5	0	0	0	3	0	0	1	2	1	12	2	6	20
9月	0	0	0	5	1	3	0	0	0	1	1	1	0	1	3	6	3	7	16
10月	0	0	0	0	0	0	7	5	8	0	0	0	1	0	1	11	5	9	25
11月	0	0	0	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	15	8	13	36
12月	0	0	0	3	1	3	0	0	0	3	0	0	0	0	1	6	1	4	11
1月	0	0	0	3	1	1	0	0	0	3	1	2	1	0	1	13	6	12	31
2月	0	0	0	4	1	3	9	4	4	0	1	0	2	0	1	16	5	9	30
3月	0	1	1	2	1	2	0	0	0	2	1	0	1	2	0	5	5	3	13
	0	1	1	40	8	28	16	9	12	17	10	18	14	12	15	113	45	81	239
																1665	926	1570	4161

①+②合計		
府	調	三
130	66	141
145	65	136
147	68	133
136	78	138
152	90	141
139	83	122
142	94	129
137	77	123
136	70	130
124	77	124
136	80	127
141	78	126
1665	926	1570

平成29年度権利擁護委員会報告

<相談対応（件数）>

受付／対象	入所・利用者	通所・利用者	短期入所・利用者	ご家族
みずぎ職員	22	1	0	0
第三者委員	32	18	0	0

<苦情対応>

1・・・職員受付（入所・利用者：9件・※・・・1件母・・・通所・利用者：0件）

受付日	苦情内容/対応状況	対応状況
4月14日	①他利用者・・・前・自身・下着・広・・・ ②食事の際に食べ物を口に押し込むような介助をされた。 ①羞恥心への配慮 ②本人に確認しながら介助する 事実確認の上、当該職員に話す。	解決
4月24日	①排泄の際、陰部を叩くようにして清拭をされた。 ②バットの当て方が違う ・利用者・・・家族・当該職員・事実確認・話・合・・・実施・ ①話し合いの場でご家族より当該職員へ注意。改めることを約束。 ②バットの当て方が上手な職員より改めて指導を実施し、改善した。	解決
8月29日	①私物・丁寧・扱・・・（車椅子・故障・・・自身・報告・無・・・） ②その時々で身体の痛みが違つので、状態あわせて対応してほしい。 ①・・・誰・・・起・・・後・行動・大切・・・上司・・・速・・・報告・・・ と伝える。 ②要求レベルがあまりにも高く、当該職員としては受け入れられず。	解決できず
9月26日	職員・何気・・・言・・・言葉・対・・・乱暴・・・感・・・言葉・返・・・ 利用者・当該職員双方・確認・・・当該利用者・発言・職員・侮辱・・・内容 ・・・職員・・・不適切・返事・・・互・・・謝罪・	解決
10月12日	特定の職員の声や笑い声を聞くと、嘲笑られているように感じる。配慮してほしい。 苦情について、当該職員に話しをする。当該職員としては、元々そのような意図はな ・・・当該利用者・配慮・・・様子・無・・・	解決できず
11月11日	外出・際・付・添・・・職員・・・自分・同行・・・他・職員・見下・・・態度・・・ ・・・大事・・・注意・・・良・・・ 当該職員・事実確認・車椅子自操時危険・感・制止・・・場面・・・ 危険・応・・・対応・・・自尊心・・・配慮・必要・話・・・同行職員・・・ では、特に嫌な言動は受けていないとの返事であった。	解決 解決
12月21日	特定職員・大・・・声・乱暴・食器・洗・方・改・・・ 10/12の苦情と同様。当該職員にその意図がなく解決策が図れず。	解決できず
2月22日	①介護、看護の連携が悪く、必要な対応を受けられなかった。 ②特定の職員が勝手に私物を触る。きちんと話を聞いてくれない。 ①改・・・対応・・・確認・・・当該利用者・説明・・・ ②特定の職員に事実確認の上、改めるよう話しをする。	解決
2月23日	特定・職員・断・・・勝手・・・切・・・ 当該職員・対・・・本人・意向・尊重・・・不適切・・・提案・・・必 要・・・職員間・共通認識・・・上・行・・・利用者・了解・・・ 大切・・・話・・・	解決

2・第三者委員受付（入所・利用者：0件・通所・・・利用者：0件）

平成29年度・実習・研修等実施状況				
	期間／日にち	内容	実施先	人数
実習	5/15～28	東洋大学 介護実習	入居支援課	2
	6/3～9	東洋大学 介護実習（上記と同一実習）	入居支援課	2
	8/7～25	文京学院大学 介護実習	入居支援課	2
	2/1～10	世田谷福祉専門学校 介護実習	入居支援課	2
	2/12～2/23	駒沢女子短期大学 保育実習	入居支援課	2
	2/26～3/9	聖ヶ丘教育福祉専門学校 保育実習	入居支援課	2
	3/12～3/25	日本児童教育専門学校 保育実習	入居支援課	1
	9/11～11/17	教員免許取得希望者介護等体験（5日間）	通所支援課	7
	9/25～9/29	東京慈恵会医科大学福祉体験実習（5日間）	通所支援課	2
外部研修	期間／日にち	内容	実施主体	参加者／対象者
	4月9日	脳卒中に伴う、うつやアパシー状態の理解と対応	株式会社gene	前田
	4月30日	神経筋疾患の呼吸ケアから学ぶ新しいリハビリテーション	株式会社gene	八木
	6/13～14	関プロ職員支援力アップ勉強会	関東・甲信越地区身体障害者施設協議会	伊藤
	6/24, 25	SIG姿勢保持講習会2017	日本リハビリテーション工学協会	前田
	6月～9月	平成29年第1回東京都介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修（不特定多数の者対象）	東京都保健福祉財団	田中 古田 久保
	5月3日	低ADL・寝たきりの方のゴール設定～リハ専門職が考えるべきこと～	株式会社gene	八木
	7/6～7	第41回全国身体障害者協議会研究大会	全国身体障害者施設協議会	畠山
	7月16日	リハスタッフのための認知症のある方への対応入門（評価のすすめ方）	株式会社gene	前田
	7月23日	呼吸フィジカルのアセスメントを極める	日本呼吸ケアネットワーク	八木
	8月10日	看取り期及び死後のグリーフケア研修	お茶の水ケアサービス学院	五十嵐
	8月23日	感覚統合療法の理論と実践～肢体不自由児への対応～	小平特別支援学校	前田
	9月～12月	平成29年第2回東京都介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修（不特定多数の者対象）	東京都保健福祉財団	加藤 磐上
	9月1日	医療的ケアの必要な重症心身障害者の地域生活を支える	東社協・都通研	伊藤
	9/21, 22	第38回関東・甲信越地区身体障害者施設職員研修大会	関東・甲信越地区身体障害者施設協議会	金
	9/22～24	第51回日本作業療法学会	日本作業療法士協会	前田
	10/12, 13	平成29年度理学療法士研修会「電動車椅子のシーティング」	国立障害者リハビリテーションセンター学院	八木
	11月25日	がんリハビリテーション入門講座 進行がん～ターミナル患者への医学的リハビリテーションの知識と技術	関西看護ケア研究会	八木
	12月8日	障害者差別解消法シンポジウム	東京都	田中 近藤
	1月23日	チーム力を高めるコミュニケーション～人間関係の向上とより良い支援を目指して～	東社協身体障害者福祉部会	木村 國府方
	1月27日	看取り期までのリハビリとスピリチュアルケア	関西看護ケア研究会	前田
	1/31, 2/1	第17回地域生活支援推進研究会議	全国身体障害者施設協議会	高島 瀬川 徳武
	1月	相談支援専門員初任者研修	東京都	片岡
2, 3月	サービス管理責任者研修	東京都	西村	
2月14日	障害者（児）施設事例研究発表会	東京都社会福祉事業団	久木原	

	期間／日にち	内容	実施主体	参加者／対象者
	4/26, 27	喀痰吸引等特定の者研修	安全委員会	8名
みずき 内部 研修	5月	権利擁護・虐待防止	人材育成会議(徳武)	全職員
	6～7月	コミュニケーション・接遇	人材育成会議(高島)	全職員
	6月26日	普通救命講習(府中消防署)	リスク管理会議	13名
	8月23日	アンガーマネジメント(日本アンガーマネジメント協会)	権利擁護推進会議	29名 (狛江2名含む)
	9月	障害者福祉の法制度	人材育成会議(河野)	全職員
	10月3日	白十字オムツ講習会	介護技術向上委員会	入居支援課 通所支援課
	10～11月	チームワーク	人材育成会議(畠山)	全職員
	12～1月	疾病・障害の理解	人材育成会議(今村)	全職員
	1月15日	アンガーマネジメント伝達研修	権利擁護推進会議	全職員
	1/24, 25	喀痰吸引等特定の者研修	安全委員会	3名
	3月	地域資源の活用と自立支援	人材育成会議(瀬川)	全職員
	法人 内 研修	期間／日にち	内容	実施場所
上半期		人材育成プロジェクト事業運営研修部会	法人内事業所	久木原 今村
下半期		人材育成プロジェクト指導職員研修部会	法人内事業所	畠山 柳田
4月12日		人事考課全体説明会	活動室	常勤職員
5月3日		人事考課考課者研修	活動室	役職者
10月30日		給与説明会	活動室	常勤職員
2月2日	人事考課考課者フォローアップ研修	活動室	役職者	
その他	期間／日にち	内容	実施場所	参加者／対象者
	4/3, 11/10	新人研修	アネックス会議室等	25名
	4月6日	事業計画説明会	ダイルーム	全職員

H29 年度 入居者受診状況

	4		5		6		7		8		9		10		11		12		1		2		3			
	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数	実数	延人数		
診察	12	25	16	41	13	29	16	32	14	28	14	41	14	37	29	46	16	29	21	41	15	35	14	33		
注射	1	2	2	3	1	113	1	2	1	2	1	2	1	2	26	27	1	3	1	2	2	3	1	2		
検査	1	1	0	0	0	0	12	12	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0								
投薬	32	63	31	64	30	60	31	74	31	45	31	75	30	74	30	59	31	58			31	59	31	93		
処置	35	206	29	212	32	177	34	208	38	251	41	274	39	280	38	250	36	262	34	278	35	260	42	311		
所 内 診 療	気管カニューレ交換	2	4	2	5	2	4	2	4	2	3	2	4	2	5	2	4	2	3	2	4	2	4	3	6	
	バルンカテーテル交換	6	19	6	23	6	22	6	22	6	18	6	14	5	13	5	12	5	12	5	17	6	14	6	11	
	膀胱洗浄																					1	4	1	13	
	経鼻胃管交換																									
	褥瘡処置	1	31	1	31	1	30	1	31	1	31	1	30	1	31	1	30	1	31	1	31	1	28	1	31	
	創傷処置																								1	8
	GE	18	105	15	111	15	94	17	93	17	130	19	151	19	158	20	145	19	157	17	163	19	160	21	174	
	排便	5	6	2	3	4	11	5	16	8	23	10	33	8	29	6	20	5	17	7	23	4	14	5	25	
	座薬挿入	2	11	2	13	3	13	2	11	3	15	2	12	3	13	3	9	3	11	1	9	1	8	3	12	
	人工呼吸器管理	1	30	1	26	1	3	1	31	1	31	1	30	1	31	1	30	1	31	1	31	1	28	1	31	
酸素吸入 (在宅酸素)																										
所内診療合計	89	320	86	348	84	405	102	354	95	350	95	410	91	411	130	398	91	367	63	342	92	379	99	470		
歯科	22	93	24	102	24	113	22	101	23	101	24	92	23	101	22	88	20	89	20	65	20	78	24	110		
外 部 通 院	多摩総合医療センター	2	3	2	2	1	1	2	5	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	慈恵第三病院	2	2	2	3	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	4	3	4	2	2	1	1	1	1	
	杏林大学病院	1	1			1	3			1	1	1	1	2	5	2	2	1	1			1	1	1	1	
	調布病院					1	1			2	2	4	5	2	3	5	5	3	4	3	3	4	5	4	4	
	東山病院			3	3	1	2	2	2			1	1			1	1	2	3	2	2	2	2	2	2	
	三鷹中央病院																							1	1	
	ブース記念病院																									
	中島整形外科			1	1																					
	くまざわ整形外科	1	1									1	1													
	調布眼科																									
	コクティ-国年眼科																									
	調布ヶ丘耳鼻科					1	1			1	1									2	2	1	1			
	朝日町クリニック																									
	菅間医院																									
	高坂皮膚科	2	2	1	2	1	1			1	1			1	1	1	1	1	1			1	1	1	1	
	武蔵野赤十字病院											1	1													
	国立精神神経医療研究センター			1	1							1	1									1	1			
東京医科歯科大学病院																										
国際医療センター													1	1												
通院小計	8	9	10	12	7	10	5	8	8	9	12	13	8	12	15	17	13	16	10	10	10	11	11	11		
入 院	都立神経病院	1	1	2	12	1	27			1	8	1	1	1	4	1	5							1	1	
	多摩総合医療センター											1	1	1	18	1	30	2	37							
	杏林大学病院	1	17	1	13					1	9											1	15	1	7	
	慈恵第三病院																									
	東山病院	1	5			1	8	3	49	1	31															
	武蔵野中央病院																	1	18	1	31					
	武蔵野赤十字病院											1	1	1	1											
	都立松沢病院													1	14											
調布病院	1	16	1	31	1	30	1	26					1	2	3	20	1	25	2	13	3	46				
入院小計	4	39	4	56	3	65	4	75	3	48	3	3	5	39	5	55	4	80	3	44	4	61	3	23		
外部受診合計	34	141	38	170	34		31	184	34	158	39	108	36	152	42	160	37	185	33	119	34	150	38	144		
通 院 受 診 科 別 内 訳	内科					1	1					3	4	2	2	2	2	4	6	3	3	2	3	2	2	
	神経内科	1	1	2	2			1	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	
	外科	1	1			1	2	1	1	2	2	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1	
	整形外科	1	1	1	1			1	1			1	1	1	2	2	2	1	1	2	2			1	1	
	消化器科															1	1									
	皮膚科	2	2	4	5	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	3	3	1	1	1	1	3	3	3	3	
	歯科							1	1					1	1											
	眼科															2	2									
	耳鼻科					1	1			1	1							2	2	1	1					
	泌尿器科	1	1	1	1	1	3			1	1	1	1	1	3	1	1					1	1	2	3	
	麻酔科	2	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1													
	婦人科	1	1	2	2	1	1			1	1	1	1			2	3	2	2							
	リハ科																					1	1			
精神科											1															
脳外科													1	1			2	2								
形成外科																										
内訳小計	9	9	11	12	7	10	6	8	9	9	12	14	9	12	16	17	14	16	10	10	10	11	10	11		

平成29年度 みずき食事提供数集計表													
	入居支援 課(朝)	入居支援 課(昼)	入居支援 課(夕)	入居支援 課(短期 朝)	入居支援 課(短期 昼)	入居支援 課(短期 夕)	通所支援 課(昼食)	通所支援 課(短期 朝)	通所支援 課(短期 夕)	日中一時 (昼食)	検食(3食)	職員食(昼 食)	合計
4月	695	687	692	34	28	34	267	61	60	17	3	319	2897
5月	723	712	721	36	28	35	291	55	55	5	3	312	2976
6月	708	696	698	36	25	37	287	70	72	11	3	287	2930
7月	697	688	691	35	25	35	276	61	61	29	3	280	2881
8月	700	688	694	36	26	36	306	73	73	34	3	310	2979
9月	683	671	676	31	19	31	280	78	81	12	3	289	2854
10月	678	666	672	41	29	42	302	78	79	12	3	326	2928
11月	647	634	644	50	35	48	252	64	64	12	3	317	2770
12月	707	697	701	44	37	45	272	77	76	19	3	334	3012
1月	701	695	699	39	34	38	239	48	50	15	3	307	2868
2月	611	608	612	37	32	38	249	56	56	16	3	270	2588
3月	702	684	692	55	45	56	268	58	62	21	3	315	2961
年度計	8252	8126	8192	474	363	475	3289	779	789	203	36	3666	34644
食費	2,063,000	5,281,900	4,505,600	118,500	235,950	261,250	2,137,850	194,750	433,950	131,950	0	1,099,800	16,464,500
朝食250円													
昼食650円													
夕食550円													

諸会議実施報告

平成29年度 「みずき運営会議」 実施報告書		
	日付	主たる議題
1	4月7日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③事故報告と検討 ④29年度 事業報告 ⑤I 課男性生活支援員不足に伴う協力体制 ⑥権利擁護委員会 ⑦労働安全衛生委員会
2	5月5日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤28年度 事業報告 ⑥職員緊急連絡網（サイボウズライブ）について ⑦権利擁護委員会 ⑧労働安全衛生委員会
3	6月9日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤メールアドレスの追加 ⑥人事考課・面談について ⑦ナースコール入札結果とスケジュール ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会
4	7月7日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤ホームページ、Instagramによる情報発信 ⑥アンガーマネジメント講習 ⑦職員に対する水分補給 ⑧内部研修「権利擁護・虐待防止」まとめ ⑨権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会
5	8月4日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤看取りについて ⑥アンガーマネジメント講習会 ⑦みずきの魅力の発見と発信 ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会
6	9月8日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤みずき祭りについて ⑥職員夜勤食について ⑦ウッドデッキの駐車場化 ⑧みずき中長期計画について ⑨権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会
7	10月6日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤みずき祭りについて ⑥職員夜勤食について ⑦みずき中長期計画について ⑧業務用燃料電池について ⑨権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会
8	11月3日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤看取り支援時のサービス提供について ⑥事業計画進捗管理について ⑦人事考課について ⑧権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会
9	12月8日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤次年度事業計画について ⑥人事考課について ⑦年末年始について ⑧アンガーマネジメント伝達研修 ⑨権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会
10	1月5日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤次年度に向けて ⑥みずき冬祭りについて ⑦権利擁護委員会 ⑧労働安全衛生委員会
11	2月9日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤次年度に向けて ⑥みずき冬祭りについて ⑦人事考課について ⑧外国人技能実習生受け入れについて ⑨権利擁護委員会 ⑩労働安全衛生委員会
12	3月9日	①部署、会議体、委員会報告 ②法人理事会、法人経営者会議、多摩ブロック経営会議等より ③会計報告 ④事故報告と検討 ⑤H30事業計画・予算、H29補正予算について ⑥事業計画説明会について ⑦BCP（事業継続計画）について ⑧権利擁護委員会 ⑨労働安全衛生委員会

平成29年度・・・経営会議・実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月19日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③実地検査の文書指摘事項改善策 ④I課ナースコール入替 ⑤要コンサルタント再開 ⑥第三者評価受審に向けて
2	4月24日	①人事考課・昇給について
3	5月17日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③夏期賞与・処遇改善加算 ④I課ナースコール入替 ⑤要コンサルタント再開 ⑥第三者評価受審に向けて ⑦人事考課関連 ⑧前年度事業報告 ⑨身障協ケアガイドラインチェックリスト ⑩利用者のインターネット使用 ⑪メールアドレスの追加 ⑫ナースコールの修理
4	6月21日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③夏期賞与 ④I課ナースコール入替 ⑤BCP ⑥みずき中長期計画 ⑦人事考課関連 ⑧理事長交替 ⑨前年度事業報告
5	7月19日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③防犯カメラ設置 ④I課ナースコール入替 ⑤BCP ⑥みずき中長期計画 ⑦障害者虐待防止体制チェックリスト ⑧事業計画推進 ⑨訪問マッサージ
6	8月16日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③防犯カメラ設置 ④I課ナースコール入替 ⑤BCP ⑥みずき中長期計画 ⑦障害者虐待防止体制チェックリスト ⑧キャリアパス（評価面談シート） ⑨上半期事業報告・決算 ⑩事業計画推進 ⑪第三者評価 ⑫就職フォーラム参加
7	9月20日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③BCP ④みずき中長期計画 ⑤設備等関連 ⑥第三者評価 ⑦事業計画推進
8	10月18日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③みずき中長期計画 ④事業計画進捗管理 ⑤設備等関連 ⑥第三者評価 ⑦事業計画推進 ⑧考課面談日程
9	11月15日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③冬期賞与 ④次年度に向けて ⑤設備等関連 ⑥第三者評価 ⑦年末年始 ⑧外国人技能実習生受け入れ ⑨事業計画推進 ⑩キャッチカエル投書
10	12月20日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③次年度に向けて ④狛江緊急ショートの提案 ⑤設備等関連 ⑥人事考課 ⑦事業計画推進 ⑧喫煙スペースに雨除け
11	1月17日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③次年度に向けて ④医務科看護師の役割・位置づけ ⑤外国人技能実習生受け入れ ⑥短期入所協力事業 ⑦事業計画推進
12	2月21日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③次年度に向けて ④第三者評価報告会 ⑤外国人技能実習生受け入れ ⑥事業計画推進 ⑦ごみ回収について
13	3月21日	①部署、会議体、委員会等報告 ②人事関係 ③事業計画説明会 ④第三者評価報告会 ⑤規程類改訂 ⑥非常勤職員（時給、無期への転換） ⑦事業報告・決算 ⑧人事考課日程 ⑨外出支援時の職員の食事代について ⑩芸術作品の寄付・展示について

I 課運営会議

	日付	主たる議題
1	4/13 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①他部署からの協力提案 ②職員のスキルアップ ③ナースコール入れ替えに伴うケアステ内配置 ④経営栄養の白湯の代替 ⑤短期入所会議のフィードバック ⑥動物介在活動 ⑦利用者会議のあり方
2	5/11 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況(苦情含む) <検討>①職員のスキルアップ ②ケア担当の変更 ③ネットスーパー ④リネン交換(曜日変更) 掃除内容 ⑤次月課内イベント(BBQ)
3	6/8 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①BBQ ②食事前の手指消毒(おしぼり導入) ③業務日誌 ④要さん相談活動 ⑤M氏長時間外出 ⑥I氏の対応について
4	7/13 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況、NC工事日程 <検討>①短期入所利用者事故ヒヤリ報告 ②理美容対応 ③男性職員について ④ケアステ内金庫対応可能者の増員
5	8/10 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①ナースコール説明会 ②利用者会議意見(外出時間・グループ外出) ③長時間外出 ④訪問マッサージ ⑤男性入浴
6	9/14 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①常勤登用 ②精神対話士 ③上期事業報告
7	10/12 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①I氏について ②新規女性利用者 ③褥瘡プロジェクトチーム ④上期事業報告
8	11/9 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①年末・年始 ②和太鼓イベント ③M職員の配置、新規利用者(ユニット・ケア担当) ④新職研修 ⑤支援関連書類の整備 ⑥訪問マッサージ ⑦ケア担当業務の範囲
9	12/14 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①次年度ケア担当・居室配置 ②新職研修 ③各ユニットの課題に対する取り組み ④ケア担当業務の範囲 ⑤年末・年始の確認 ⑥災害時の点呼チェック表
10	1/11 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①次年度(課内体制・ケア担当・事業計画・予算) ②新職面談 ③看護よりケース提案
11	2/8 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況 <検討>①サービス提供記録票マニュアル ②新職研修 ③下半期一次評価分担 ④次年度事業計画・体制 ⑤新規利用者・新規利用候補者
12	3/8 (木)	<報告>職員人事(採用状況含む)、次月職員体制想定、運営会議報告、利用者状況、和太鼓イベント <検討>①常勤登用と新規格付け ②課内虐待事案 ③次年度事業計画 ④次年度ユニット会議の進め方 ⑤お花見 ⑥4月以降の業務分担

ユニット会議			
	日付	ユニット	主たる議題
1	4月4日	つばき	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修①
	4月11日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修①
	4月18日	さくら	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修①
	4月25日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修①
2	5月2日	つばき	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修②
	5月9日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修②
	5月16日	さくら	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修②
	5月23日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、排便サポートチームによる研修②
3	6月6日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	6月13日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	6月20日	さくら	運営会議報告、ケース検討
	6月27日	こすもす	運営会議報告、ケース検討
4	7月4日	つばき	運営会議報告、ケース検討、ユニット利用者のケアプラン確認
	7月11日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、ユニット利用者のケアプラン確認
	7月18日	さくら	運営会議報告、ケース検討、ユニット利用者のケアプラン確認
	7月25日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、ユニット利用者のケアプラン確認
5	8月1日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	8月8日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	8月15日	さくら	運営会議報告、ケース検討、「看取り」に関する内部研修
	8月22日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、「看取り」に関する内部研修
6	9月5日	つばき	運営会議報告、ケース検討、「認知症」に関する内部研修、トロミ研修
	9月12日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、「認知症」に関する内部研修、トロミ研修
	9月19日	さくら	運営会議報告、ケース検討、「認知症」に関する内部研修、トロミ研修、逝去された利用者支援の振り返り
	9月26日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、「認知症」に関する内部研修、トロミ研修、逝去された利用者支援の振り返り
7	10月3日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	10月10日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	10月17日	さくら	運営会議報告、ケース検討
	10月24日	こすもす	運営会議報告、ケース検討
8	11月3日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	11月10日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	11月17日	さくら	運営会議報告、ケース検討、逝去された利用者の支援の振り返り
	11月24日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、逝去された利用者の支援の振り返り
9	12月5日	つばき	運営会議報告、ケース検討、ケアプランに関する内部研修
	12月12日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討、ケアプランに関する内部研修
	12月19日	さくら	運営会議報告、ケース検討、ケアプランに関する内部研修
	12月26日	こすもす	運営会議報告、ケース検討、ケアプランに関する内部研修
10	1月9日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	1月16日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	1月23日	さくら	運営会議報告、ケース検討
	1月30日	こすもす	運営会議報告、ケース検討
11	2月6日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	2月13日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	2月20日	さくら	運営会議報告、ケース検討
	2月27日	こすもす	運営会議報告、ケース検討
12	3月6日	つばき	運営会議報告、ケース検討
	3月13日	ひまわり	運営会議報告、ケース検討
	3月20日	さくら	運営会議報告、ケース検討
	3月27日	こすもす	運営会議報告、ケース検討

利用者会議			
	日付	場所	主たる議題
1	4月25日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、入浴イベント、音楽イベント、動物介在活動） 2、職員関係など（人事、新人研修・事業計画説明会・人事考課説明会実施報告、男性職員不足） 3、みずきからのお知らせ（事業計画、ネットスーパー注文方法、虐待防止体制） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	4月27日		
2	5月23日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、次月バーベキューのお知らせ） 2、職員関係など（人事、実習生の予定、人材育成内部研修「権利擁護・虐待防止」） 3、みずきからのお知らせ（ネットスーパー、シーツ交換曜日変更、相談ボランティア活動） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、食中毒予防月間 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	5月25日		
3	6月22日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、ケアプランに基づく長時間外出） 2、職員関係など（人事、人材育成内部研修「コミュニケーション・接遇」、普通救命講習） 3、みずきからのお知らせ（定期健康診断、歯科検診、ナースコール交換、理美容） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、防犯意識向上月間、防災 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	6月27日		
4	7月25日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、外出イベントの要望確認） 2、職員関係など（人事、実習生の予定、障害者虐待防止職員セルフチェック集計結果） 3、みずきからのお知らせ（ナースコール交換日程、防犯カメラの設置、理美容の日程） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、東側出入り口施錠・駐車スペース増 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	7月27日		
5	8月22日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、先月の要望の返答、パン調理活動、みずき祭り） 2、職員関係など（人事、「アンガーマネジメント」研修の紹介） 3、みずきからのお知らせ（法人理事長交代について） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	8月24日		
6	9月26日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、みずき祭りテーマ・日程・内容紹介） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（防災訓練、第三者評価、ナースコール交換工事） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	9月28日		
7	10月24日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、みずき祭りの振り返り・冬祭りの紹介） 2、職員関係など（人事、入居担当看護師の通所サポート） 3、みずきからのお知らせ（入浴日曜日変更、防犯カメラ設置、ウッドデッキ駐車場化、ホームページ改修、管理課内担当変更、インフルエンザ予防接種） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	10月26日		
8	11月23日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、年末・年始スケジュールとイベントの紹介） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（新規入居利用者、防犯対策に関わるお知らせ） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	11月28日		
9	12月26日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、年末・年始イベントの紹介、みずき祭り冬日時紹介） 2、職員関係など（人事、新人職員研修） 3、みずきからのお知らせ（年末・年始の予定：入浴、シーツ交換） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	12月28日		
10	1月23日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、みずき祭り詳細紹介、和太鼓イベント） 2、職員関係など（人事、2～3月実習生予定） 3、みずきからのお知らせ（防災意識向上月間、居室変更） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	1月25日		
11	2月22日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、次年度に向けて：ケアプラン・重点目標、和太鼓イベント） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（利用者の入退所、防災：避難訓練・居室点検） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	2月27日		
12	3月22日	ユニット	1、生活の充実のために（次月中活動予定、お花見おやつタイム） 2、職員関係など（人事） 3、みずきからのお知らせ（虐待発生、次年度事業計画・課内体制、利用者の入退所、第三者評価報告会） 4、安心・安全について（前月の事故ヒヤリ報告、苦情相談報告、次月第三者委員活動予定 等） 5、意見交換 6、今月の職員の目標の紹介
	3月27日		

平成29年度・入居支援課・・・・・・会議実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月10日	T氏（女性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
2	4月11日	F氏（男性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
3	4月13日	K氏（男性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
4	4月14日	T氏（女性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
5	4月18日	I氏（男性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
6	4月19日	M氏（女性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
7	4月20日	Y氏（男性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
8	4月24日	I氏（男性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
9	4月26日	S氏（女性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
10	4月27日	S氏（女性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
11	4月28日	S氏（男性）・29年度・・・・立案・向・・・・・・会議
12	1月29日	F氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
13	1月30日	K氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
14	1月31日	I氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
15	1月31日	Y氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
16	1月31日	T氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
17	1月31日	M氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
18	2月1日	K氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
19	2月2日	T氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
20	2月5日	S氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
21	2月5日	O氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
22	2月9日	N氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
23	2月9日	N氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
24	2月12日	N氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
25	2月14日	M氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
26	2月19日	N氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
27	2月21日	I氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
28	2月22日	Y氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
29	2月27日	T氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
30	2月28日	K氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
31	3月6日	M氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
32	3月9日	Y氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
33	3月12日	K氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
34	3月13日	N氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
35	3月14日	K氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
36	3月15日	S氏（女性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
37	3月15日	S氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
38	3月19日	K氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議
39	3月20日	M氏（男性）・30年度・・・・立案・向・・・・・・会議

平成29年度・通所支援課運営会議・実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月11日	・月次報告・利用者・職員状況 ・家族懇談会の振り返り ・監査改善報告関係 ・H28年度事業報告 ・対外的な役割分担、組織の確認
2	5月9日	・月次報告・利用者・職員状況（面談・実施状況・女性職員募集・・・・・・進捗状況） ・外出・・・・（行先案・企画・・・・確認） ・監査改善報告関係（提出書類の確認） ・通所・約束事・確認（体調不良時・通所・受・入・時間・限界・・・・） ・事業計画推進
3	6月13日	・月次報告・利用者・職員状況（面談・実施状況・女性職員募集・・・・・・進捗状況） ・外出・・・・（行先案・企画・・・・確認） ・連絡帳・・・・（複写式・・・・変更） ・職員・役割変更（委員会・・・担当） ・事業計画推進
4	7月11日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・利用枠・H氏・利用日・・・・職員状況・・） ・11月の日帰り外出について ・連絡帳について ・車輛運行・・・・ ・事業計画の推進
5	8月8日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・職員状況、面談状況・・） ・今後の事業展開について ・車両運行体制・・・・ ・外出・・・・市単利用者・入浴・・・・ ・個別支援外出の費用について 業務分担について
6	9月12日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・職員状況・職員・体調 ・今後の事業展開について ・車両運行体制・・・・ ・外出について（進捗状況の確認） ・ドライバーの空き時間について ・事業計画の推進
7	10月10日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・職員状況・職員・体調 ・今後の事業展開について ・車両運行体制・・・・ ・外出について（進捗状況の確認） ・ドライバーの空き時間について ・事業計画の推進
8	11月14日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・職員状況・職員・体調 ・年末年始・予定確認 ・・・・組織管理基準 ・事業計画の推進
9	12月12日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・職員状況・職員・体調 ・家族懇談会について ・3市協議会について ・年末年始・予約確認 ・柏江市緊急ショートについて 事業計画の推進
10	1月9日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・職員状況・職員・体調 ・家族懇談会について ・3市協議会について ・年末年始・予約確認 ・柏江市緊急ショートについて 事業計画の推進
11	2月13日	・月次報告・利用者状況・新規利用者・職員状況・職員・体調 ・年末年始・予定確認 ・・・・組織管理基準 ・事業計画の推進
12	3月13日	・月次報告・利用者状況・職員状況・新規利用希望者・・・着用・・・・新職・常勤登用 ・新年度・送迎時刻・・・・ ・家族懇談会について ・春の外出について ・4月の月間目標について 事業計画推進

平成29年度・通所支援課全体会議・実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月26日	<ul style="list-style-type: none"> 会議体報告（健康/菖蒲湯 リスク災害時の連絡方法） 係報告（リスク事故、ヒヤリハット報告） 主任報告（勤務表、訪問美容、リーダー業務、外出について） 施設長・報告（運営報告・内部研修/福祉施設・使命・権利擁護） ・・・管（利用者状況）
2	5月23日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（勤務表、6月の予定） ・・・管（利用者関係・新規利用希望者・・・） 課長（運営会議報告） その他（職員の勤務について）
3	6月27日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（勤務表・・・ 契約・新規利用者・・・担当編成・連絡帳等） 看護（研修関連） 課長（運営会議報告）
4	7月25日	<ul style="list-style-type: none"> 課長・・・（休・取・方・・・ 人事・会議報告等） 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（勤務表、ケア担当編成、連絡帳等） 看護（研修関連） 課長（運営会議報告）
5	8月22日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（職員面談状況・秋・日帰・外出・進捗・業務分担変更・・・） 看護（研修関係） 課長（運営会議報告・人事・個別支援計画・見直・・・）
6	9月26日	<ul style="list-style-type: none"> スヌーズンに関する研修（前田OT） 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（みずき祭・日帰り外出） 看護（研修関係） 課長（人事・会議報告・個別支援計画～中間評価・第三者評価・・・ 人事考課シート）
7	10月24日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（秋の日帰り外出の進捗） サビ管（個別支援計画について、調布市H氏入所について） 看護（研修関係） 課長（運営会議報告・・・ 一体化・外国人実習生・防犯・・・ 設置・・・）
8	11月28日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（秋の日帰り外出の実施報告、今後の外出予定、リーダー研修） 看護（研修関係） 課長（運営会議報告・人事）
9	12月26日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（初詣外出・平成30年度日帰・外出） サビ管（ケアプラン関係 ケア担当 グループ編成） 看護（研修関係） 課長（運営関係報告・人事・会議報告） その他
10	1月日	積雪のため中止
1 1	2月27日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（平成30年度日帰・外出・3月月間目標・利用者実績・管理） ・・・管（・・・ 関係・平成30年度新規・・・ 作成・新年度・・・ 担当） 看護（研修関係） 課長（運営関係報告・人事・会議報告）
1 2	3月27日	<ul style="list-style-type: none"> 係り 委員会、会議報告（各会議、委員会の会議内容の報告） 主任報告（平成30年度日帰・外出・4月・月間目標・・・ 出・・・ 事故防止・努・・・） ・・・管（新規利用者・・・ 利用日・変更・伴・送迎時間変更等・・・） 看護（研修関係） 課長（運営関係報告/人事・会議報告等・通所支援会事業計画）

平成29年度・通所支援課・実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月5日	Cチームケア会議 前回の会議内容の進捗状況の確認。 ・取扱・車椅子・滑落・自走・方法・ ・独歩・注意点・車椅子・活動参加・
	4月19日	Dチームケア会議 経過及・今年度・等・ ・排尿間隔・連絡帳・記載・尿失禁・際・対応・昼食・食・入浴・誘導・個別外出・日中活動・静養・SS中・夜間・対応・電動車椅子・変更予定
2	5月3日	Aチームケア会議 ・水分量摂取量増加・送迎車内・温度調整・衣類調整・写真・使用状況・4月・利用開始・状況確認・車椅子・新・移乗方法・確認
3	5月17日	Bチームケア会議 ・昼食再開の希望あり 昼食時のゼリについて。マーゲンチューブ抜去防止の対策。右耳の腫れについて
4	6月7日	Cチームケア会議 前回の会議内容の進捗状況の確認。 ・車椅子用・止・使用・自走・危険性・食事介助者・独歩・危険性・ ・他・食事用・皿・活動参加・記録・入力
5	6月21日	Dチームケア会議 経過及・今年度・等・ ・車椅子作成・関・個別支援・新規車椅子作成・入所・右足・浮腫・状態・ 状況と移乗介助について・市単SS中の夜間排泄対応について
6	7月5日	Aチームケア会議 ケアプランの確認 ・靴・変更・皮膚・周辺・軟膏塗布・発作・導入・入所・ て 個別支援外出。6月14日の活動時の職員に手を挙げた件についての対応。
7	8月1日	Cチーム会議 前回の会議で話し合った内容についての検証 ・他・活動参加・食事・変更・他利用者・口論・際・対応・自傷行為について・1階に一人で下りてしまう件
8	8月16日	Dチーム会議 ・水分量・目安・設定・SS中・転倒・等・個別支援・ いて 購入された飲み物について
9	9月6日	Aチーム会議 ・各利用者・状況・ ・SS退所後・発声・帰宅願望・食事介助・利用後・様子・発作・状況・個別外出・マット移乗時の場所について・負担の少ない移乗方法について
10	9月20日	Bチームケア会議 ・自宅・使用・君購入検討・口腔・後・発作・落着・ ・自傷行為・増・服薬増量・帰・送迎時・靴・置・場所・変更・外出時に使用する酸素ボンベ。
11	10月4日	Cチームケア会議 ・口腔・用・持参・自走・乗・上・件・誘導時・立位拒否・関・昼食・自力摂取・必要性・退所・過・方・2人介助・実施・

12	10月18日	Dチーム会議 前回の会議からの支援記録の確認。 ・車椅子作成・・・相談・判定・行・・・水分補給・状況・・・
13	11月1日	Aチーム会議 ・各利用者・状況・・・ ・個別外出（昭和記念公園実施）・・・SS時・体調不良・入浴・・・利用後・様子・・・気管切開（咽頭分離術実施）今後胃瘦造設・予定・
14	11月15日	Bチーム会議 ・自宅用・実費・・・君・購入・個別外出・実施内容・・・家族・生活介護利用日増・・・入所・希望・・・体調不良・・・日帰・外出不参加・日中・過・方・・・今後検討・・・尿漏・・・多・・・為バットの追加、もしくはテーブル式のサイズアップを提案。本人が使いやすい自具（スプーン）の検討。
15	12月7日	Cチーム会議 ・食事自力摂取・評価・今後・・・外・・・対応方法・車椅子・・・転落事故・・・ ・防止策・検討・・・食事・際・体・傾・・・検証・・・利用開始・・・体重増加・・・移乗方法の検討。
16	12月19日	Dチーム ・新規車椅子・使用時・頭部・・・落・・・件・・・大腿部・傷・・・受・取・・・SS ・・・自宅・P・・・超低床型・・・使用・1階・・・改修・・・体重増加・・・
17	1月31日	Aチーム会議 ・定時・・・交換・・・回数・増・・・室温・提供・・・吐・出・事・・・状況・変更・・・ ・・・個別外出・実施報告・次年度・個別外出・内容・・・入所後・様子・・・活動参加・・・ ・・・入浴・・・2便帰・・・無理・・・日・実施・・・
18	1月17日	Bチーム会議 ・新規車椅子・作成・・・用衣類・・・今後・・・参加・Ipad・使用・・・尿取・・・ ・・・追加・・・尿漏・・・減・・・昨年末・肺炎・入院・・・後〇〇病・診断・・・
19	2月7日	Cチーム会議 ・食事自力摂取・評価・今後・・・外・・・対応方法・車椅子・・・転落事故・・・ ・防止策・検討・・・食事・際・体・傾・・・検証・・・利用開始・・・体重増加・・・移乗方法の検討。
20	2月21日	Dチーム会議 ・2月・発作・・・座薬・使用・利用中・血尿・・・発作・頻回・・・1月・新規車椅子作成・・・新規車椅子作成中・痰・・・多・嘔吐・多・見・・・自宅1階・生活・・・最近・・・時間・・・ 事・多・・・入浴時間・変更・・・
21	3月7日	Aチーム会議 ・1月・実施・・・個別外出・報告・・・3月・実施予定・個別外出・発作・・・体幹・傾・・・利用中・ 傾眠が多い。足のむくみは改善、個別支援でマッサージの実施。マカトサイン、写真ボードを使用しコミュニケーションをしていくことについて。
22	3月21日	Bチーム会議 ・次年度・・・内容・・・入院～退院後・体調・利用再開・・・通所時・酸素・取・扱・・・

平成29年度・通所支援課・家族懇談会・実施報告書

	日付	主たる議題
1	4月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告(人事に関する報告、他)・事業計画 ・平成29年度事業計画・説明 ・活動報告 ・一日外出の実施について ・こま工房のクッキー販売について ・喀痰吸引について
2	9月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告(利用者・職員・喀痰吸引状況) ・個別支援計画(ケアプランの中間評価) ・今後の事業展開(趙京都重症心身障害児者通所事業、グループホーム) ・第三者評価アンケート ・みずき祭りについて・日帰り外出 ・その他(防犯カメラ設置について)
3	1月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告(利用者・職員・喀痰吸引状況) ・みずき冬祭りについて ・日帰り外出について ・ケアプランについて ・インスタグラムについて ・・・他・意見交換

平成29年度・栄養科会議・実施報告書		
	日付	主たる議題
1	4月20日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・焼・提供・軟菜・果物提供・魚・抑・調理法・粥・仕込・変更・労働安全衛生
2	5月18日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・粥・粥・仕込・肉・仕込・朝食・飯提供者・対応・野菜・切方・前日調理・調理・修正確認・労働安全衛生
3	6月19日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・肉・仕込・魚・仕込・献立食材料量・乾物・戻方・入浴職員・水分補給 手作り心の提供について 労働安全衛生
4	7月20日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・冷凍野菜・加熱時間・食形態・確認・入浴介助者・水分補給・調理 労働安全衛生
5	8月17日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・食・汁物・具材調理・特別・対応・の甘い飲み物について 非常勤職員を交えたミーティングについて 労働安全衛生
6	9月5日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・労働安全衛生
7	10月	人員不足・会議開催
8	11月16日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・29年度事業計画進捗・30年度事業計画課題抽出・30年度・32年度中長期計画 労働安全衛生
9	12月25日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・今年度必要・備品等・確認・労働安全衛生
10	1月18日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・30年度必要物品・労働安全衛生
11	2月23日	運営会議・委員会・管理栄養士報告・手作・提供開始・30年度計画・30年度・祭・肉納品業者の納品日 労働安全衛生
12	3月	人員不足・会議開催

平成29年度・医務科・専門職会議・実施報告書

	日付	主たる議題
1	7月24日	会議・利用者状況報告・・・会議・持・方・・・・・・・・指示書・・・・看取・支援
2	8月28日	会議・利用者状況報告・・・会議・持・方・〇〇氏支援・・・・
3	9月25日	会議・利用者状況報告・褥瘡対策・・・（Ⅰ課）・設置・・・・〇〇氏・支援・経管栄養・方・特別食・注入
4	10月23日	会議・利用者状況報告・褥瘡対策・・・（Ⅰ課）・設置・・・・〇〇氏・支援・・・・別勉強会・・・・
5	11月27日	会議・利用者状況報告・医・・・対応基準・・・・〇〇氏支援・・・・新規利用者・・・・
6	12月25日	会議・利用者状況報告・新規利用者・・・・〇〇氏車椅子・・・・〇〇氏支援・・・・
7	1月22日	会議・利用者状況報告・新規利用者・・・・ⅠⅡ課看護連携・・・・次年度・向・・・
8	2月26日	会議・利用者状況報告・新規利用者・・・・次年度・向・・・
9	3月26日	会議・利用者状況報告・新規利用者・・・・新年度・向・・・

平成29年度 「管理課会議」実施報告書		
	日付	主たる議題
1	4月18日	①H28年度 事業報告 ②管理課事業計画進捗 ③各業務報告 ④法人本部、他事業所、法人事務会議報告 ⑤利用者支援勉強会 ⑥1分間スピーチについて ⑦散歩対応
2	5月15日	①H28年度事業報告、決算 ②管理課事業計画進捗 ③各業務報告 ④法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ⑤文書管理について ⑥散歩対応
3	6月12日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④住民税特別徴収 ⑤文書管理について ⑥算定基礎説明会 ⑦散歩対応 ⑧利用者支援勉強会 ⑨食中毒予防月間について
4	7月11日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④理事長交代に伴う事務手続き ⑤文書管理について ⑥利用者支援勉強会
5	8月11日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④文書管理について ⑤理事長交代に伴う事務手続き ⑥アンガーマネジメント研修 ⑦新電話器について ⑧人事考課面談 ⑨利用者支援勉強会
6	9月11日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④みずき祭り ⑤文書管理について ⑥散歩対応
7	10月11日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④みずき祭り ⑤上半期事業報告 ⑥散歩対応 ⑦人事考課面談 ⑧第三者評価面談 ⑨防犯カメラ設置 ⑩粕江三所一体化 ⑪会計・請求引継
8	11月13日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④みずき祭り ⑤年末調整説明会 ⑥次年度に向けた課題抽出 ⑦年賀状 ⑧散歩対応 ⑨粕江三所一体化 ⑩賞与 ⑪防犯カメラ ⑫ウッドデッキ駐車場化 ⑬利用者支援勉強会 ⑭文書管理 ⑮会計・請求引継
9	12月26日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④文書管理 ⑤年末調整 ⑥年末年始関係 ⑦利用者勉強会 ⑧防犯カメラ設置 ⑨ウッドデッキ駐車場化 ⑩請求引継
10	1月15日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④文書管理 ⑤利用者支援勉強会 ⑥次年度事業計画 ⑦次年度管理課予算 ⑧請求引継
11	2月9日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④利用者支援勉強会 ⑤30年度事業計画について
12	3月13日	①管理課事業計画進捗 ②各業務報告 ③法人本部、他事業所、法人事務会議等報告 ④利用者支援勉強会 ⑤30年度事業計画説明会 ⑥報酬改定について ⑦会計、給与システム変更 ⑧レジデンス東玄関常時施錠